

# RGM-96X JESTA

E.F.S.F. SPECIAL OPERATIONS MOBILE SUIT



1/100 scale MASTER GRADE RGM-96X JESTA



地球連邦軍特殊作戦用モビルスーツ  
RGM-96X「ジェスタ」  
1/100スケール  
マスターグレードモデル

GUNDAM.INFO

Search

[www.gundam.info](http://www.gundam.info)

バンダイホビーサイト ▶ [www.bandai-hobby.net/](http://www.bandai-hobby.net/)  
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.  
ホームページにアクセスする際の通信費等はお客様のご負担となります。





## STORY

ストーリー

宇宙世紀0096年。開放されれば連邦政府を転覆しかねないと言われる『ラプラスの箱』を巡って、地球連邦軍のロンド・ベルとネオ・ジオン残党軍『袖付き』による戦いが勃発。バナージ・リンクスが駆る《ユニコーンガンダム》を『鍵』とする争乱は、地球と宇宙の狭間にあった超高度の翼上で、連邦の《ネル・アーガン》と『袖付き』の《ガランシェール》を繋ぐ煌めきを放ち、再び宇宙へと舞台を移す。だが、そこに待ち受けていたのは、『箱』の秘密に関わりすぎた彼らを抹消せんとする、連邦軍の新型旗艦《ゼネラル・レビル》の容赦ない攻撃だった。混乱する宇宙。そしてそれをさらに加速させる介入者——彼方より現れたのは、赤い彗星の再来、フル・フロンタル。



機動戦士  
ガンダム UC  
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN

## MOBILE SUIT HISTORY 〈特殊作戦用MS ジェスタへの進化プロセスを検証〉

この商品には、  
「MG ジェスタ」が  
1体のみ入っています。

かつて一年戦争の戦況を大きく変えたといわれる連邦軍の名機、RGM-79《ジム》はその基本性能の高さから多くのバリエーション機、そして後継機を輩出した。名機の系譜は同時に名機を生みだし、一つのターニングポイントとなったのがRGM-89《ジェガン》である。特にD型と呼ばれる《ジェガン》の派生機は、様々な用途に対応できるオプションパーツの換装を前提としており、その方向性は基礎技術をベースとした《ジェスタ》にも確かに受け継がれている。

各部に装甲とスラスターを追加し  
主に小隊長機として配備された。

RGM-88S  
スタークジェガン

強化

RGM-89D  
ジェガン(エコース仕様)

特殊任務に際した機能性と、戦闘時の  
サバイビリティを高めた仕様。

強化

RGM-96X  
ジェスタ

強化

HGジェスタ

HGジェスタ・キャノン

強化

RGM-96X  
ジェスタ・キャノン

右肩にビーム・キャノン、左肩には4連マルチ・ランチャーといった  
武装が組み込まれた増加装甲  
パーツ、拡張機を備えたライフルを  
携行する(ジェスタ・キャノン)の  
シルエットは、(ジェスタ)の機能的な  
マッシュスタイルがさらに強調された  
ものとなっている。



HGジェガン

RGM-89 ジェガン

ジム、ネモの発展型で、第二次ネオ・ジオン戦争時の連邦軍主力MS。

ジェスタ RGM-96X

(ジェガン)の基礎技術をベースに《ユニコーンガンダム》のサポート機として開発。ジェガン系機体とは思えないマッシュなスタイル。

MGジェスタ

## RGM-96X JESTA

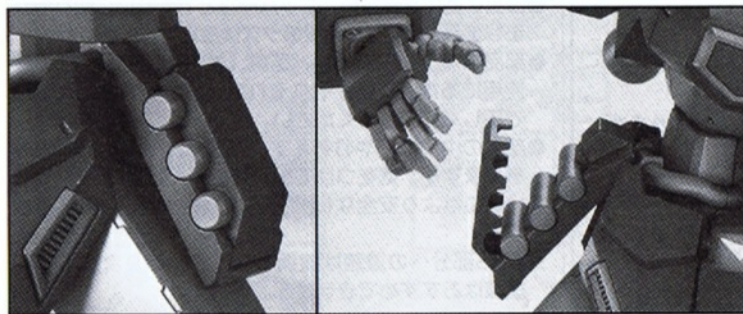
地球連邦宇宙軍再編の一環として進められていた『UC計画』。その「中核」としてアナハイム・エレクトロニクス社が極秘裏に開発していた試作モビルスーツ、RX-0《ユニコーンガンダム》は、敵性サイコミュモビルスーツの撃破を目的とした機体であった。圧倒的な機体性能の向上をもたらせるも、5分の稼働限界時間をもつNT-Dシステム。そして絶大な攻撃力を持ちながら、カートリッジ装弾数が5発のみというビーム・マグナムの仕様を見ても、決して継戦能力が高い機体とは世辞にも評価できず、《ユニコーンガンダム》は対一での瞬間的な最大戦力行使する設計がなされていたのである。確実な目的達成のために犠牲となった要素。それをサポートする機体が必要となるのは自明の理であり、同計画の「要」となる支援用モビルスーツの開発も進められていたのだ。開発にあたって、ベースとなる基礎技術は生産性、そして拡張性の高いスタンダード(標準)な量産機体が求められたという。この年代において該当する機体は当時の連邦軍主力量産モビルスーツ、RGM-89《ジェガン》以外には考えられず、オプションパーツによって様々な仕様機が存在する《ジェガン》の運用データは支援機の開発に極めて効果的に作用したとされる。そうして宇宙世紀0096年に

完成した機体は、当初の予定通り《ユニコーンガンダム》に追随し、あらゆる局面において完璧な支援行動を可能とする「スペシャル・スタンダード」なモビルスーツとなった。それがRGM-96X《ジェスタ》である。本機は細身が身上のジェガン系機体とは思えぬマッシュなスタイルを形成しており、肩や脚部に記された厚重的な装甲は見た目通りの堅牢さを誇っている。一般兵士と言うより専用装備に包まれた特殊部隊の一員を想起させるその体軀は《ジェガン》に比べて一見鈍重な印象を受けるが、発生した増加重量を容易にうち消す推力機関と機動性によって、実際の特殊部隊のように一般兵士の先をゆく合理的且つ迅速な行動を体現するのである。作戦域に不特定多数存在する通常敵戦力の制圧を複数の《ジェスタ》が速やかに行うことによって、はじめて《ユニコーンガンダム》は最小限の消耗で敵の中核戦力と直接対峙することが出来る。つまり連邦軍によるニュータイプ狩りの舞台を整える露払い的な役割を持った本機は、あらゆる戦況に対応可能な運用を求められながらも、不特定多数の敵戦力に対して「確実にかわし、当てる」技量を示せるパイロットの操縦を前提とした機体となった。新型機評価試験の名目で、本機は地球連邦軍のロンド・ベル隊旗艦《ラー・カイラム》へ計12機が配備されている。

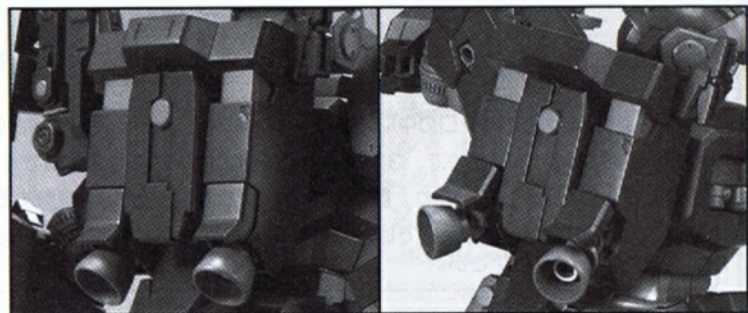




## MECHANISM



**HAND GRENADE** 投擲兵器であるハンド・グレナードは《ジェガン》と同規格のものを採用しており、機体両腰部のグレナード・ラックに3基ずつ収納されている。小型ながらそれ自体が推進能力を持ち、モビルスーツの扱う兵器としてコンパクトかつコストパフォーマンスに優れた特殊擲弾は設置箇所の選択肢も広く、《ジェスタ》の重装仕様では効果的な増装が行われたという。



**BACK PACK** バックパックは《ジェスタ》自身の「要」として完全新規に開発が進められた。備えるスラスター総数は2基のみという極めてシンプルなレイアウトが採用されているが、そこには同じ構成のバックパックを背負う《ユニコーンガンダム》に追従しうる極大な推力性能が秘められているのである。また、重装仕様をはじめとする複数種設定されたオプションパーツの増設を前提とした設計が行われており、機能拡張性も高い。

## TRISTAR



ナイジェル・ギャレット大尉  
ダリル・マッグネス中尉  
ワッツ・ステップニー中尉

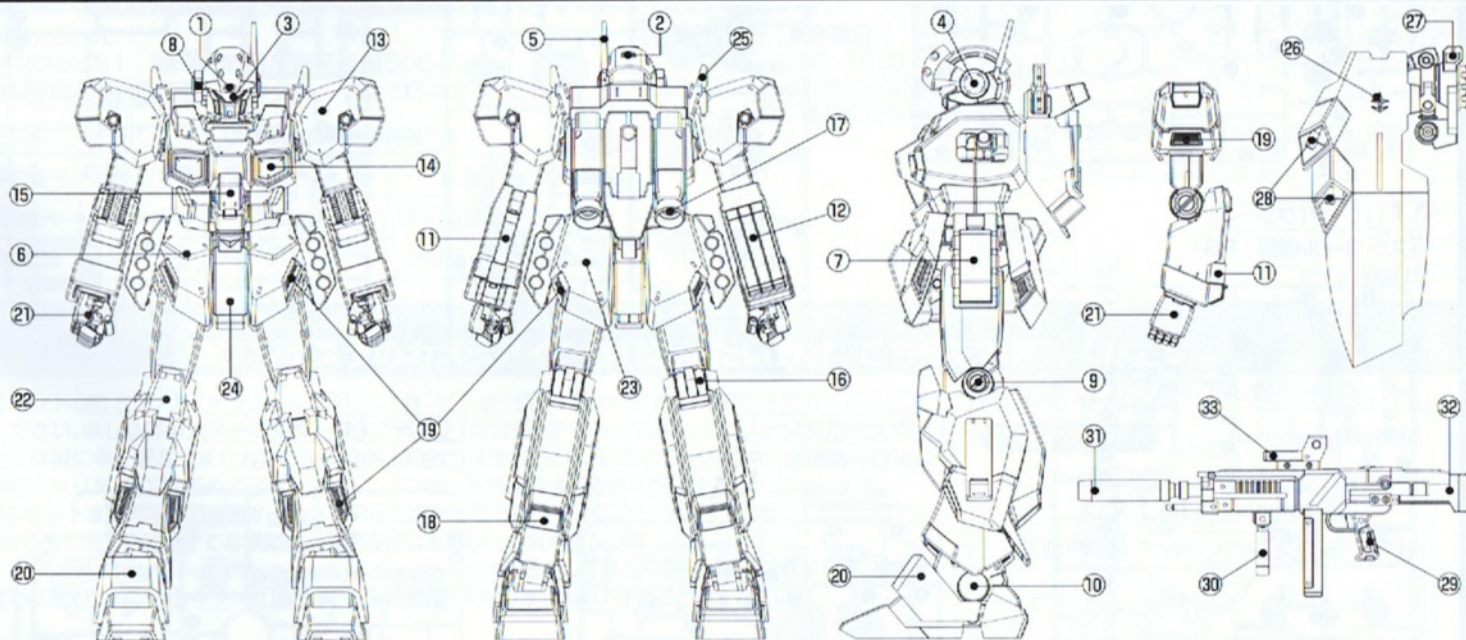
地球連邦宇宙軍のロンド・ベルに所属するパイロット3名で構成されたエース・パイロットチームの名称。彼らは本来『UC計画』において《ユニコーンガンダム》のテストパイロットになる予定であったが、その計画は中断し《ジェスタ》の評価試験に参加することとなった。操縦手腕は折り紙付きで、特に小隊連携の正確さは群を抜いており、連邦軍部内の評価も非常に高い。

**ナイジェル・ギャレット大尉** トライスターのリーダー。クールな風貌の優男を自認しつつ、臆面もなく上官を批評する実力の持ち主。

**ダリル・マッグネス中尉** ラテン系で浅黒い顔に縮れた髪の男性。飄々とした雰囲気だが、油断ならない剣呑さも持ち合わせている。

**ワッツ・ステップニー中尉** 直情径行の飾らない性格の威丈夫で、血の気の多さはトライスターでも一番。

## Parts and spec RGM-96X JESTA



- |              |                |               |                |                 |
|--------------|----------------|---------------|----------------|-----------------|
| ①メインカメラ      | ⑧バルカン・ボッド・システム | ⑬コックピットハッチ    | ⑳ニアーアーマー       | ㉓ライフルグリップ       |
| ②リアカメラ/センサー  | ⑨ニージョイントアーマー   | ⑭パワーサブライヤー    | ㉔リアアーマー        | ⑳フォールディンググリップ   |
| ③サブカメラ       | ⑩アングルジョイントアーマー | ⑮メインスラスター     | ㉕ベンチレートボックス    | ㉑DFT/ACEマズルユニット |
| ④サブセンサーアレイ   | ⑪ビーム・サーベルラック   | ⑯サブスラスター      | ㉖マルチオプションラック   | ㉒ライフルストック       |
| ⑤マルチロッドアンテナ  | ⑫スベアマガジンラック    | ⑰姿勢制御バーニア     | ㉗エンブレム         | ㉓ナロウレンジセンサー     |
| ⑥フロントアーマー    | ⑬ショルダーアーマー     | ⑱アングルサポートユニット | ㉘フレキシブルアームユニット |                 |
| ⑦サイドグレナードラック | ⑭インテークダクトアーマー  | ㉙マニピュレーター     | ㉚ミサイル          |                 |



# ⚠ 注意

## 必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

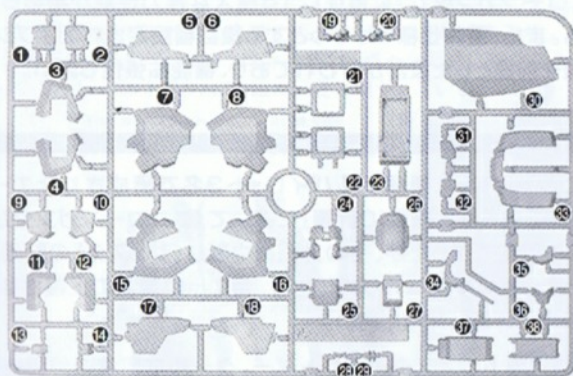
## 〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

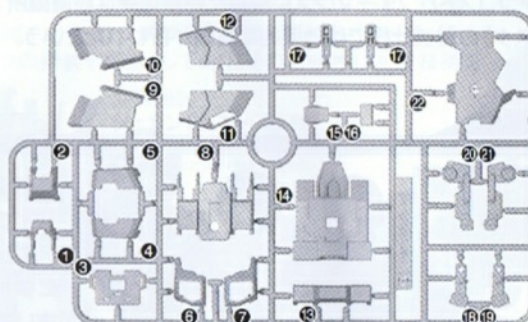
## パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

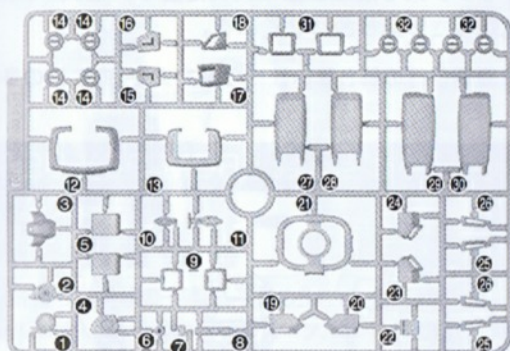
Aパーツ(イロブラ) (スチロール樹脂: PS)



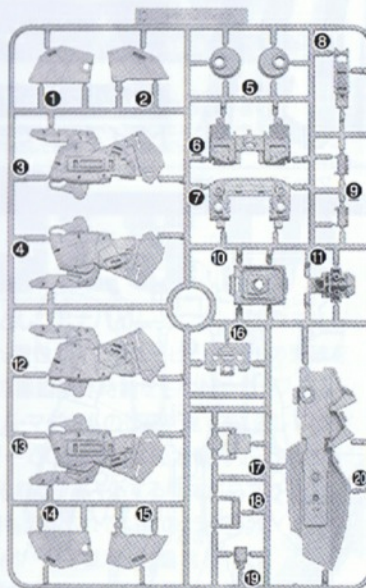
Bパーツ(ダークブルー) (スチロール樹脂: PS)



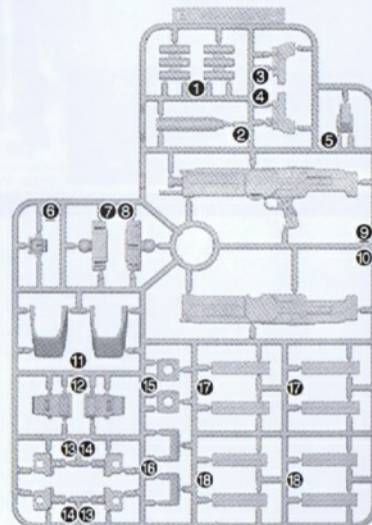
Cパーツ(ブルーグレー) (スチロール樹脂: PS)



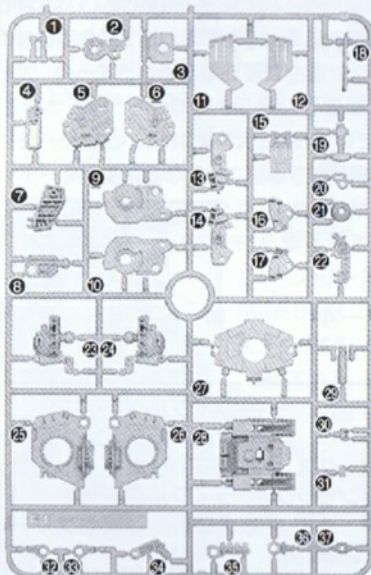
Dパーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)



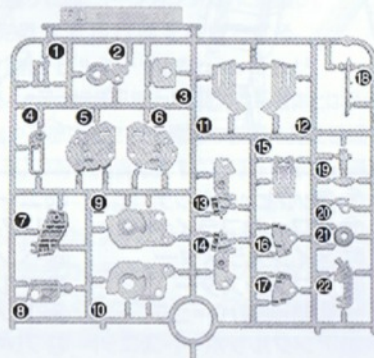
Eパーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)



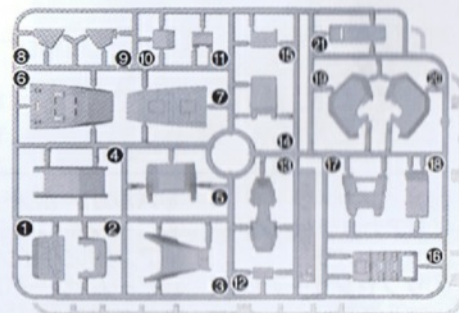
F1パーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)



F2パーツ(グレー) (スチロール樹脂: PS)

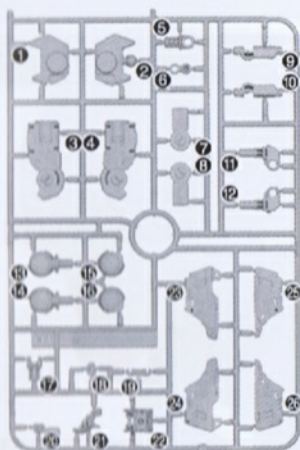


Gパーツ(ダークブルー) (X 2) (スチロール樹脂: PS)

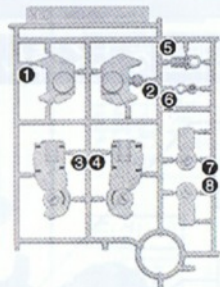




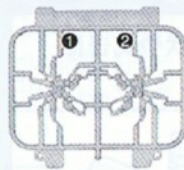
H1パーツ(グレー)  
(スチロール樹脂: PS)



H2パーツ(グレー)  
(スチロール樹脂: PS)

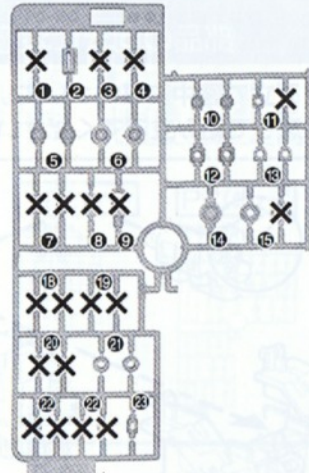


MP1パーツ(グレー)  
(ABS樹脂: ABS)  
(ポリプロピレン: PP)

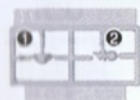


MP1 (エモーションマニピュレーター SP) は全関節可動のため、非常に精密な造りになっています。  
※各指関節は図解の矢印の方向以外には絶対に動かさないでください。  
※各関節を動かすときは、関節の根元部分を押さえながら、ゆっくり動かしてください。

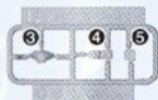
PC-130B(グレー)  
(ポリエチレン: PE)



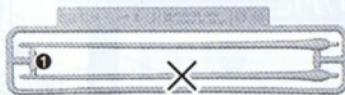
I1パーツ(クリア)  
(スチロール樹脂: PS)



I2パーツ(クリアオレンジ)  
(スチロール樹脂: PS)



SB1パーツ(クリアピンク)  
(スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

カラーシール……………1枚  
マーキングシール……………1枚  
ガンダムデカール……………1枚

《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号、不具合の症状を書いて、下記までお送りください。良品と交換させていただきます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照していただき、商品番号/商品名/部品の記号/部品番号/数量を明記していただき、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前/ご住所/年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。ただし、それ以外にかかった手数料等はお客様のご負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入いただきました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは[http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post\\_55.html](http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html) ▶「部品注文のしかた」をご参照ください。通信費等はお客様のご負担となります。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

#### ■申し込み先

〒420-8681 静岡県静岡市葵区長沼500-12  
(株)バンダイ静岡相談センター TEL 054-208-7520

・電話受付時間 月～金曜日  
(祝日を除く) 10:00～16:00  
・電話番号はよく確かめてお間違いのないようご注意ください。

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。

部品番号	取扱説明書	MP1①・MP1②	シール類	その他の部品
部品代	150円	各300円	各60円	各60円
郵送料	200円	120円	80円	120円

FOR USE IN JAPAN ONLY.

#### 部品注文カード

0181594

1/100SCALE MGシリーズ  
ジェスタ

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号・年齢  
( ) ( ) 才  
R2204930 '13.04

2013.04/T・ON

※コピー使用可

## MG ジェスタのカメラアイを発光させたい方は、こちらをお読みください。

LEDセット(赤) (LEDライトユニット(赤)、J1①、ビス各1個)のご注文は右記の部品注文カードをご利用ください。申し込み方法等の詳細は、上記《お買い上げのお客様へ》をご参照ください。また、在庫がない場合には誠に申し訳ありませんがご注文をお返し致します。ただし、その際の発送にかかった費用はお客様負担となりますので、予めご了承ください。LEDセットの通販は予告無く終了する場合があります。上限3セットまでお受けできます。(カメラアイを発光させる場合は、LEDセット(赤)が1セット必要です。)

WEBでもご注文を受付けております。(通信費等はお客様のご負担となります。)  
▶ <http://bandai-hobby.net/hobbyblog/news/partsorder/> ※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

#### 《料金表》

個数	1セット	2セット	3セット
部品代	700円	1400円	2100円
郵送料	120円	120円	140円

FOR USE IN JAPAN ONLY.

#### 部品注文カード

0181594

1/100SCALE MGシリーズ  
ジェスタ LEDセット(赤)

必要個数に○をつけてください

1セット 2セット 3セット

・日中ご連絡可能な電話番号・年齢  
( ) ( ) 才  
R2204930 '13.04

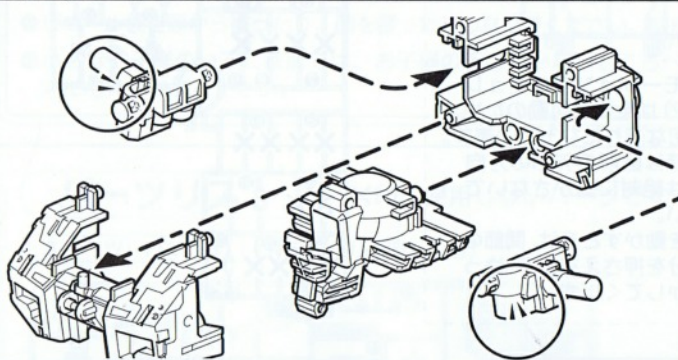
※コピー使用可



# 組み立て前の基本説明

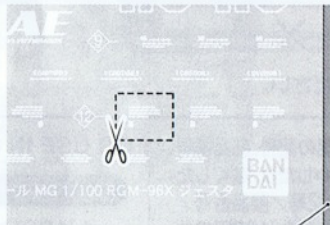
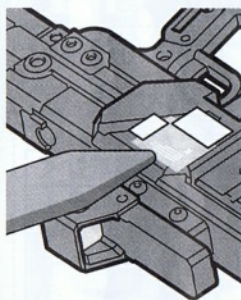
## 部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



## ガンダムデカールの貼りかた

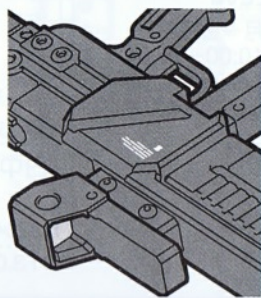
①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。



保護シート

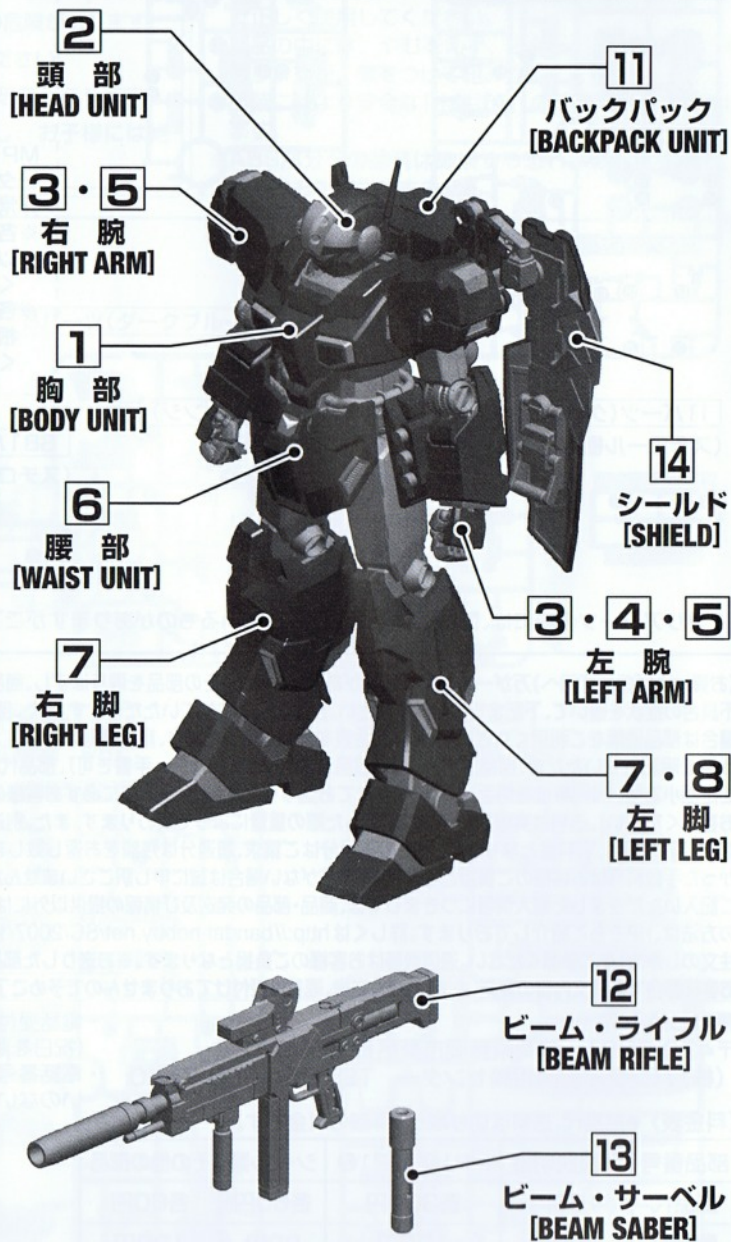
②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、すれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。



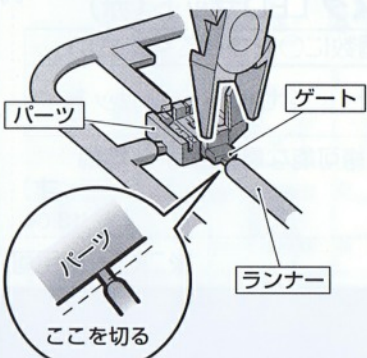
※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

## 説明書をよく読んで完成させましょう

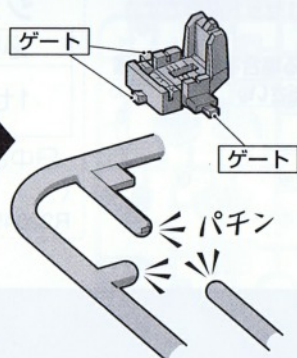


## パーツの切り取りかた

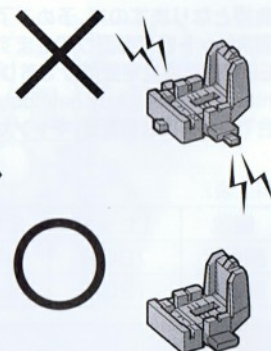
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。





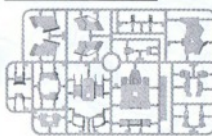
# 1 BODY UNIT

・組立1で使用するパーツ

A(イロプラ)



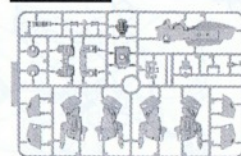
B(ダークブルー)



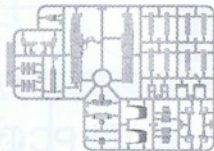
C(ブルーグレー)



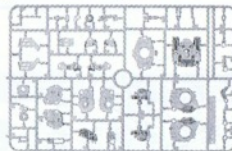
D(グレー)



E(グレー)



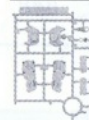
F1(グレー)



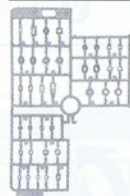
H1(グレー)



H2(グレー)

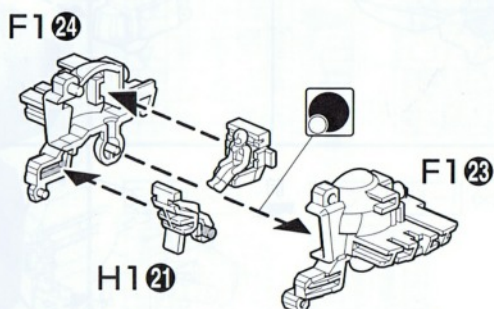
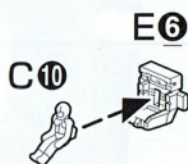


PC(グレー)

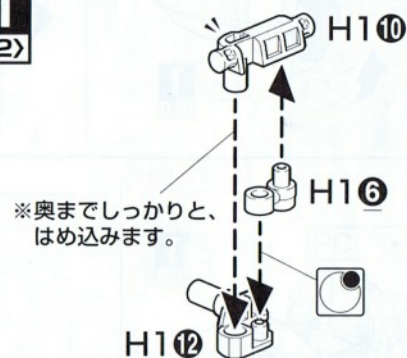


## 1 〔胸部の組立〕

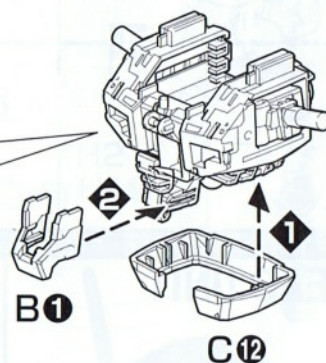
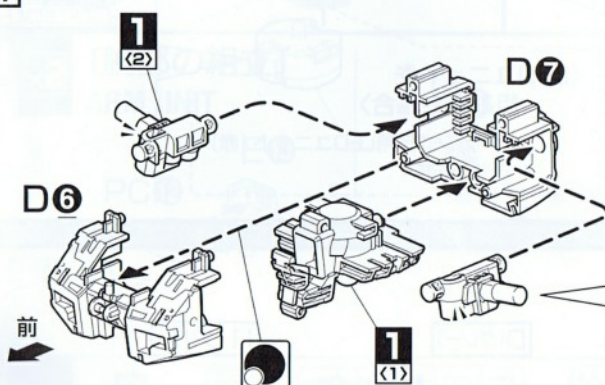
### 1 <1> BODY UNIT



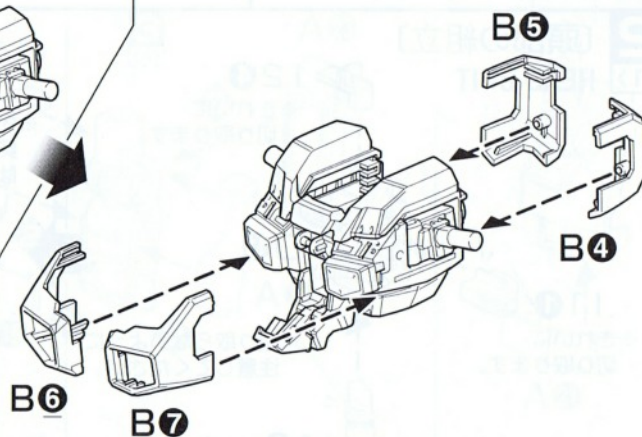
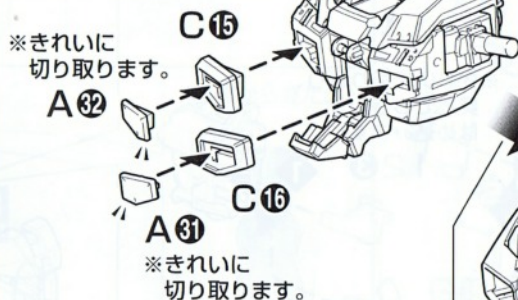
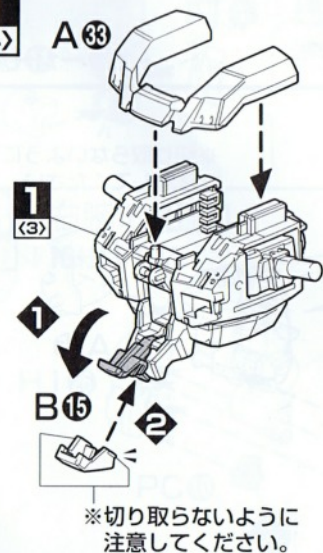
### 1 <2>



### 1 <3>



### 1 <4>



※組立図中の記号説明

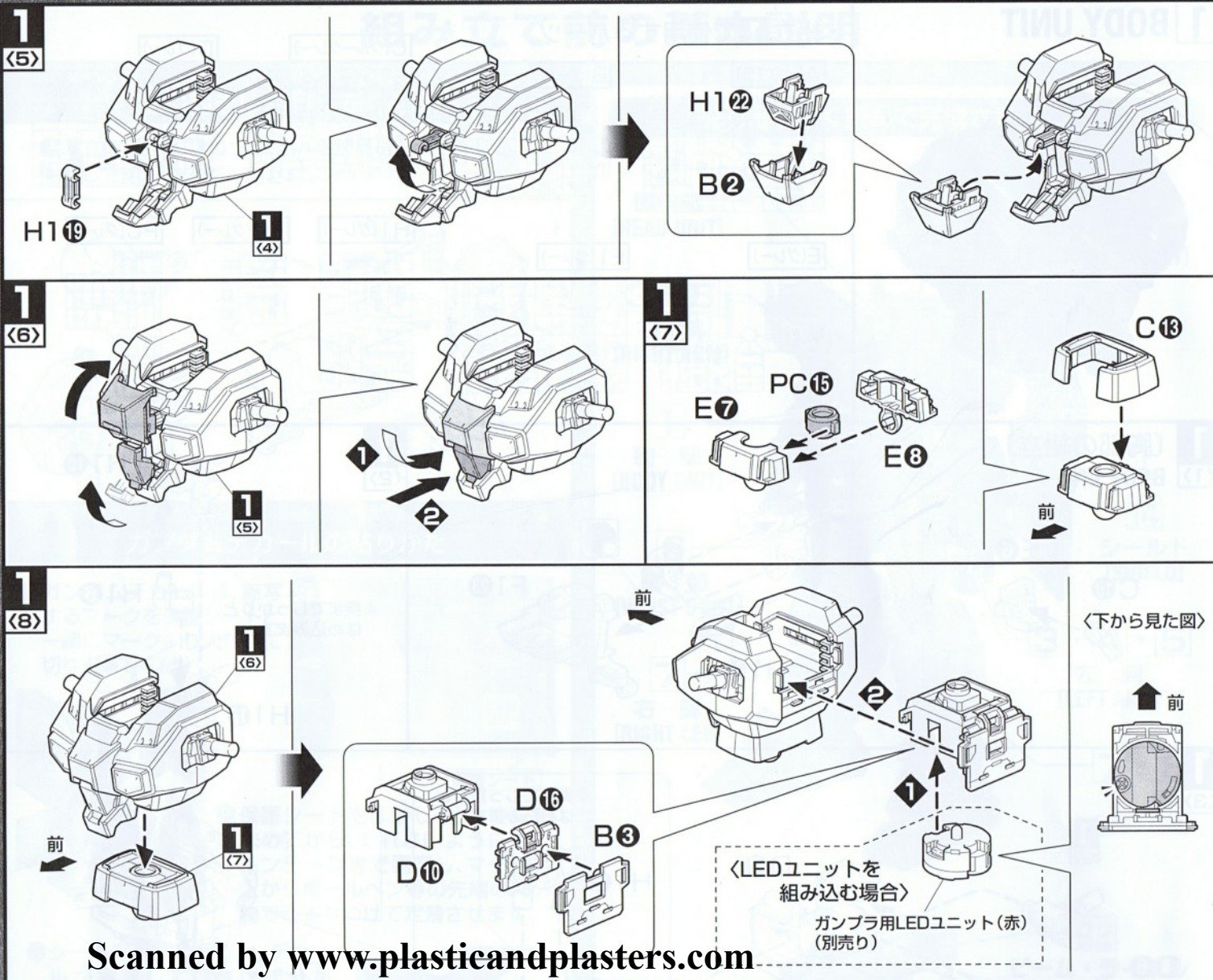


後から組み立てる



先に組み立てる





## 2 HEAD UNIT

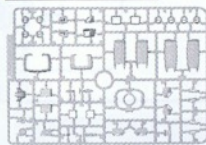


・組立2で使用するパーツ

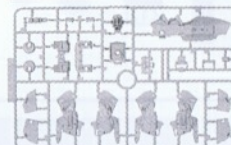
A(イロプラ)



C(ブルーグレー)



D(グレー)



I1(クリア)



I2(クリアオレンジ)



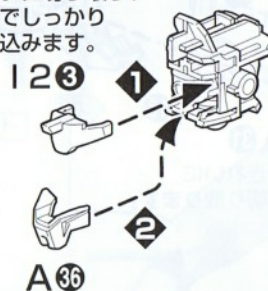
・カラーシール

## 2 (頭部の組立)

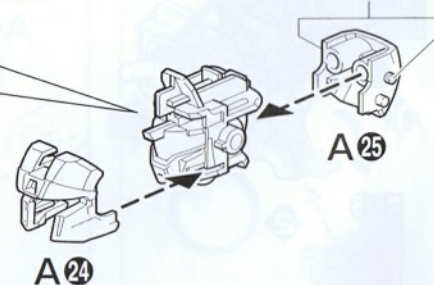
### 1<1> HEAD UNIT



※きれいに切り取り、奥までしっかりはめ込みます。



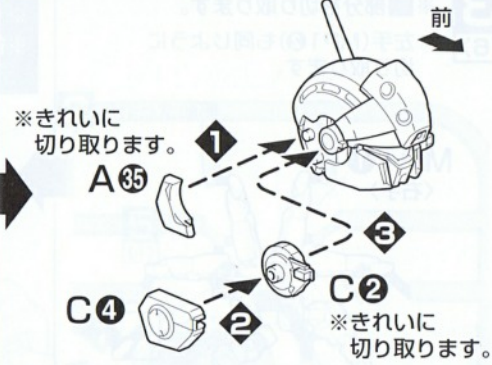
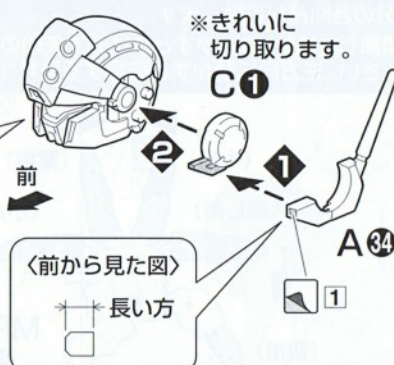
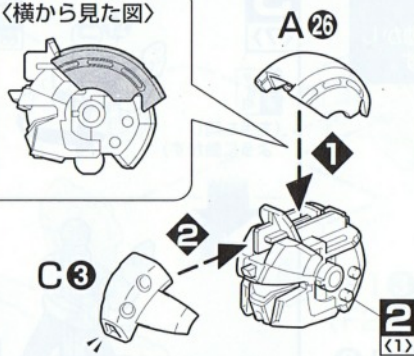
※切り取らないように注意してください。





2  
(2)

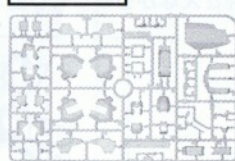
〈横から見た図〉



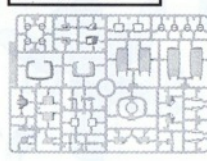
## 3 4 5 ARM UNIT

・組立3・4・5で使用するパーツ

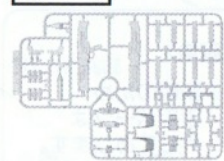
A(イロプラ)



C(ブルーグレー)



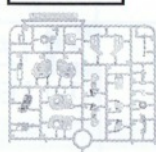
E(グレー)



F1(グレー)



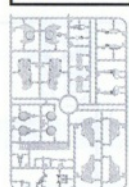
F2(グレー)



G(ダークブルー) (×2)



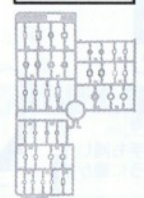
H1(グレー)



H2(グレー)



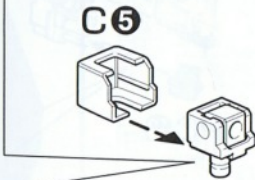
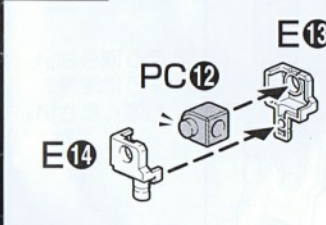
PC(グレー)



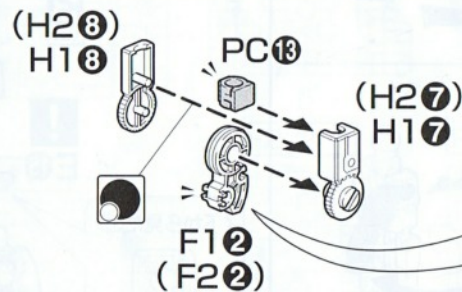
MP1(グレー)



### 3 (腕部の組立) ARM UNIT



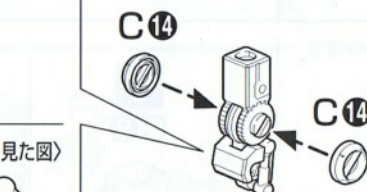
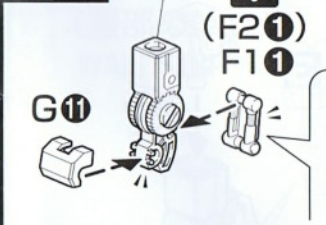
### 3 (2)



〈内側から見た図〉

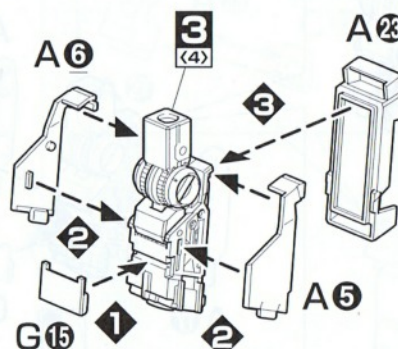


### 3 (3)



### 3 (5)

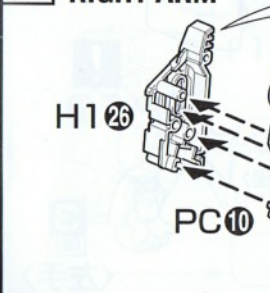
※各パーツは、全てきれいに切り取ります。



! C9



### 3 (右腕の組立) RIGHT ARM



〈内側から見た図〉



※組立図中の記号説明

1 シールの番号

×2 部品を数値の個数作る

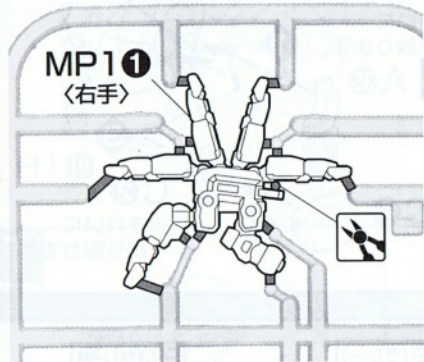
後から組み立てる

! 向きに注意して組み立てる

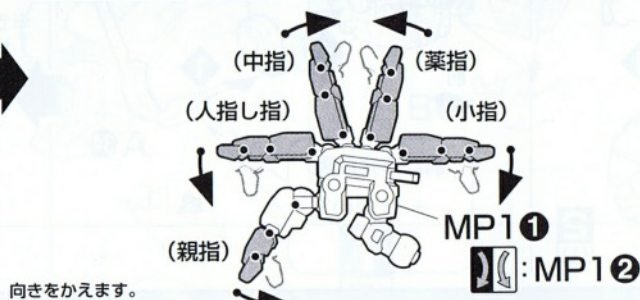


3  
(6)

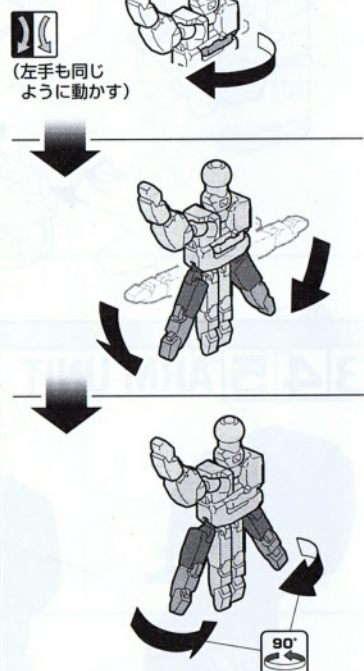
- ※ ■ 部分を切り取ります。
- ※ 左手(MP1②)も同じように切り取ります。



- ※ ○ 部分の各関節が可動します。
- ※ 各指関節(■部分)を動かすときは必ず矢印の方向に動かしてください。逆方向に動かすと破損する恐れがあります。



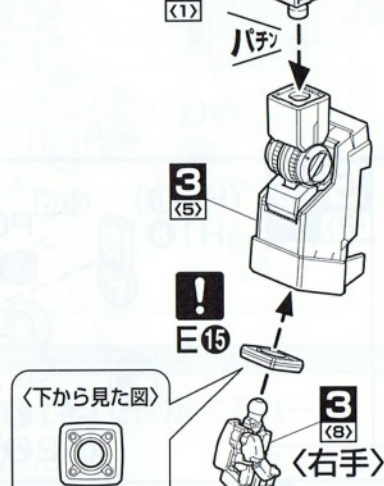
3  
(7)



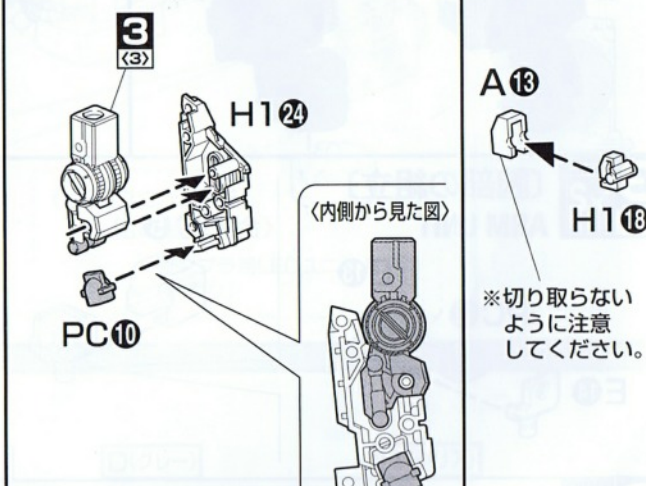
3  
(8)



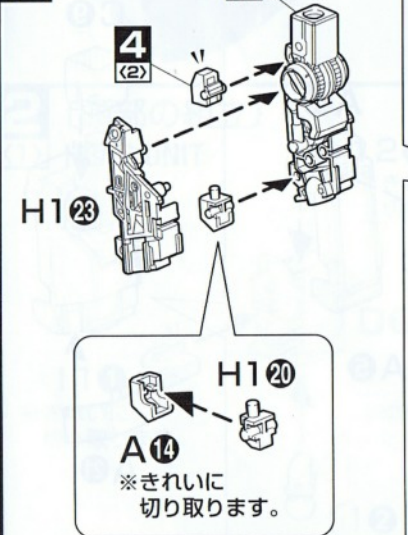
3  
(9)



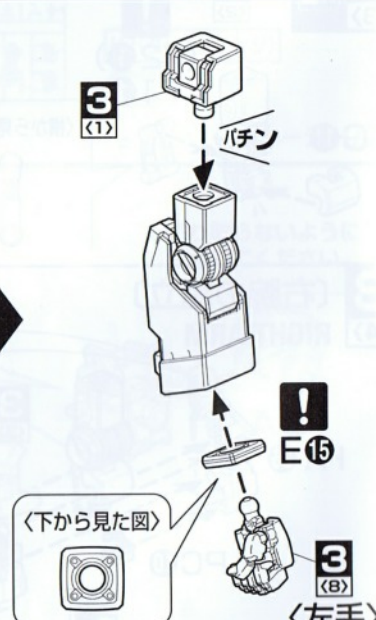
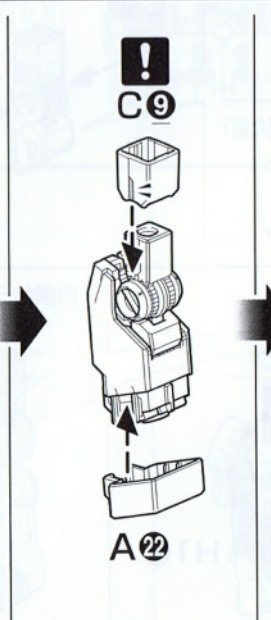
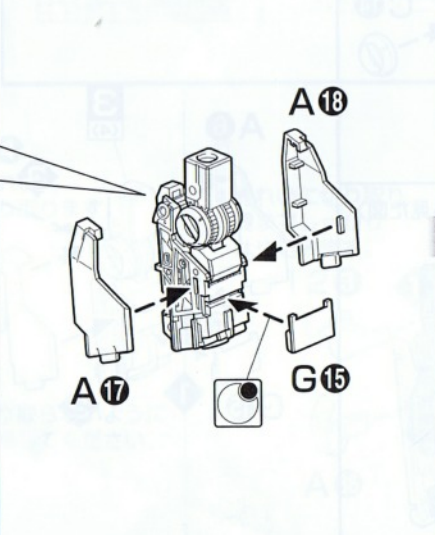
4 (左腕の組立)  
(1) LEFT ARM



4  
(3)

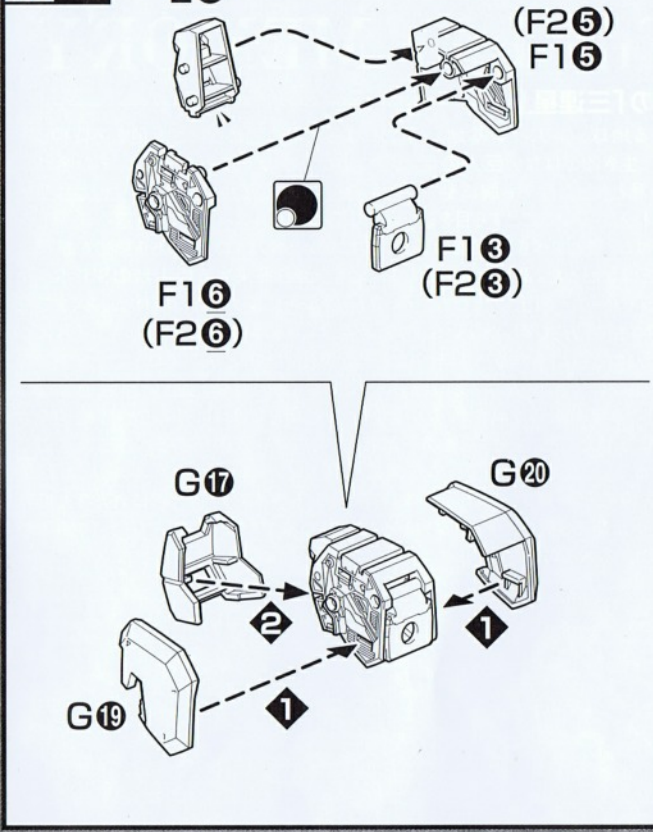


- ※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

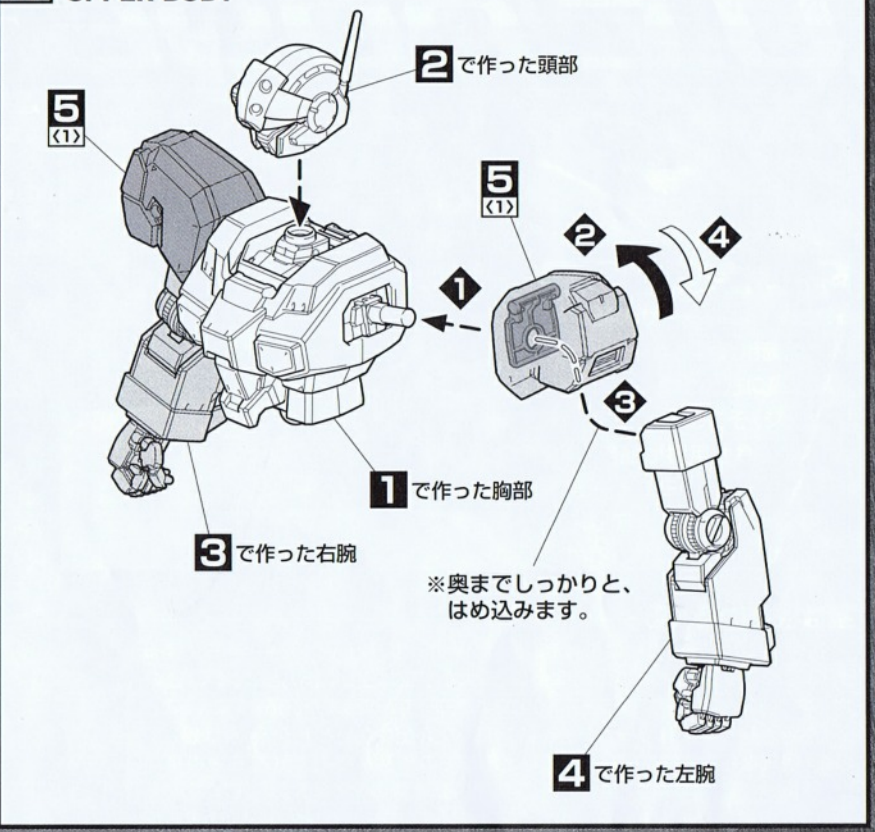




# 5



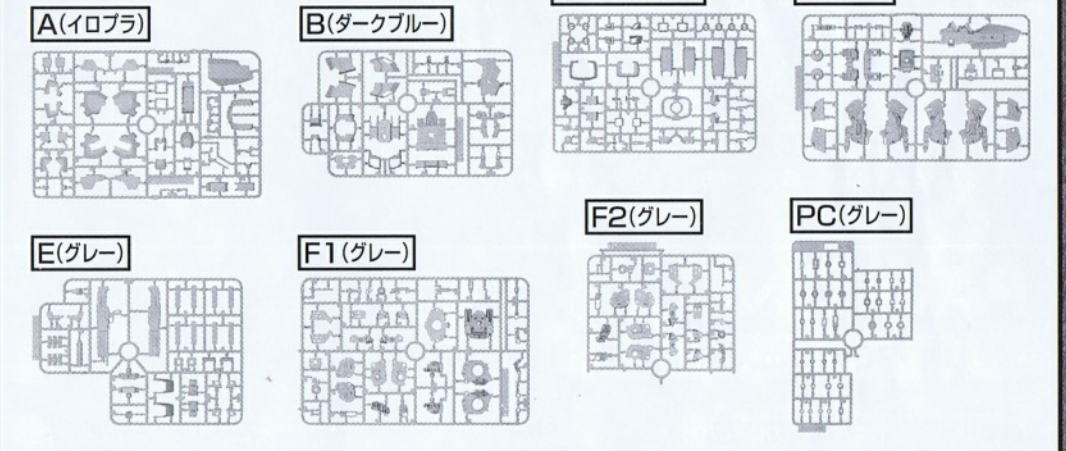
# 5



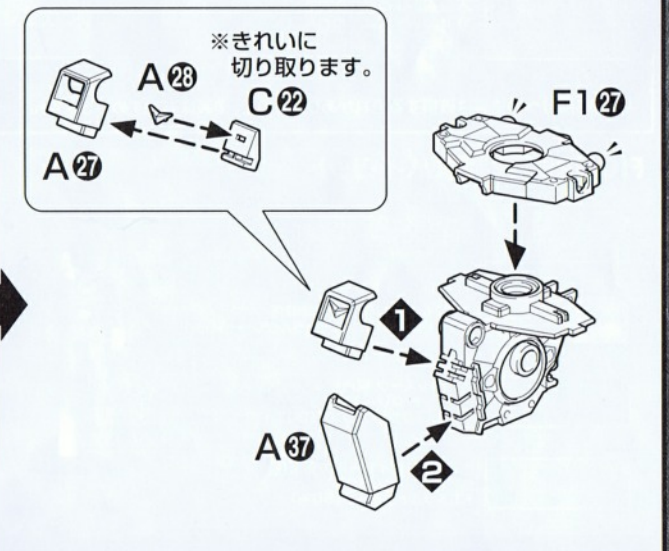
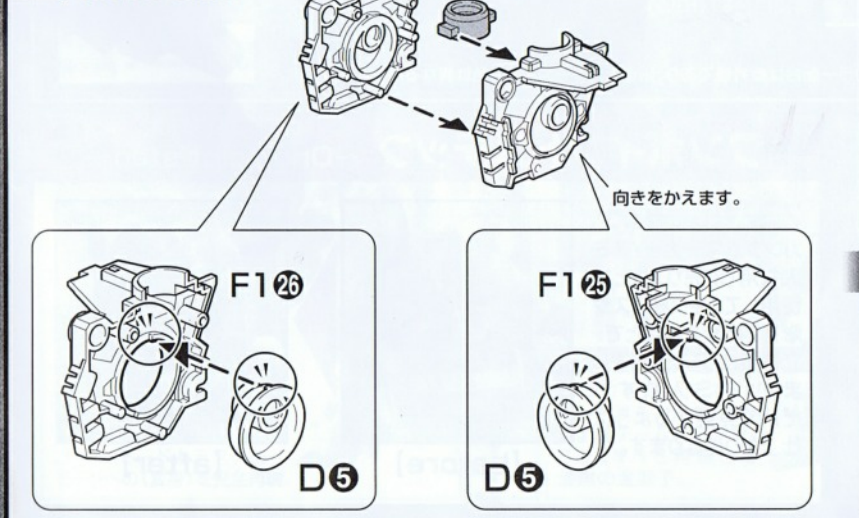
# 6



・組立6で使用するパーツ



# 6





# U.C.0096 THE La+ MEMORY



## 連邦の「三連星」

激震する地球、(トリントン基地)。重力によって締め固められた大地を更に押しつぶす、生き物ではない巨人の足。ジオンという名の下に戦う彼らは、その名が亡国の意となった今でも胸に刻み、ジオン残党軍として生き続けていた。もはや正常に稼働していることすら目を疑うほどの旧型モビルスーツを駆り、空へ銃弾を放ち続ける。墜とすべき連邦機の姿に、ジオンの老練パイロットはある記憶を想起せざるを得なかった。あれではまるで——。高空から飛来する楕円状のS.F.S.、ベースジャバー。その上に伏せるミディアム・ブルーに染められた機体は、あくまで補助的な接合方式でしかないS.F.S.と完全に一体化している。まだ、それはいい。そういう芸当をやるパイロットなど、長年死のやりとりに関わってきた中で何人も見続けてきた。だが、あの機体……いや、あの機体「達」の回避運動はなんだ？ 3機の編隊を崩さず、互いを完全に信用しなければ叶わない芸術的な機動。私は見たことがある。あれは一年戦争の、ジオン公国が誇るべき三連星の機動ではないか。奇しくも、そして皮肉にも、そのパイロット達のヘルメットには、等しく三連の星が輝いていた。地球連邦軍の「トライスター」と呼ばれた3人のパイロットが駆る3機の〈ジェスタ〉は一条乱れぬ様で、専用のビーム・ライフルをジオンの機体へと向けた——!!

## 星は様々に流れる

「『袖付き』の偽装貨物船に告げる、直ちに停船せよ。繰り返す——」再三に渡るナイジェル・ギャレット大尉の停船命令は、広大な宇宙に空しく溶け込んでゆく。彼の声が向かう先にある〈ガランシェール〉はそれを知ってか知らずか、船速を変えることなく悠々と航行を続けていたが、そこに戦いの気配はないとナイジェルは感じていた。明確な殺気を常に受け続けていた地球での争乱が嘘のように、三連の星は今、静かな宇宙でゆるゆると流れている。独立機動艦隊の常ではあるが、それにしてもここ数日の動向はあまりにもせわしく、これも《ユニコーンガンダム》というモビルスーツが孕む影響力が——いや、自分たちが乗るかもしれないあの機体を駆るバナー・リンクスという少年の力なのかもしれない。そう考えながらナイジェルは、編隊を組む他の〈ジェスタ〉を見やった。89式の〈ベースジャバー〉と接合し、自身の鏡のように併せ飛ぶ二機。手前のダリル・マッキネス中尉は、チームのムードメーカーとして自分にはない要素をトライスターにもたせ、一言で表すならカンがいい男だ。そしてその奥には重装仕様オプションパーツに包まれ、通常より大型な体躯を窮屈そうに屈めていたワッツ・ステップニー中尉の〈ジェスタ・キャノン〉が——〈ベースジャバー〉を蹴り上げ、未だ物いわぬ〈ガランシェール〉へと突進していく。そうだ、誰よりもトライスターというチームに誇りを抱くあいつが、この状況を黙って見ているはずはない。広大な宇宙に、ナイジェルのため息が小さく響いた。



※画像はイメージです。

## PAINTING [塗装]

### RGM-96X ジェスタ 指定色

	本体などの塗装色 ネービーブルー(70%) +インディブルー(15%) +ブラック(15%) +パープル(少量)
	大腿部などの塗装色 ブルーグレー(90%) +ブラック(10%)

	エリなどの塗装色 ブルー(50%) +パープル(40%) +ブラック(10%)
--	--

	武器などの塗装色 グレー(80%) +ブラック(20%)
--	------------------------------------

	シールドのミサイルなどの塗装色 明灰白色(100%)
--	-------------------------------

	側頭部センサーなどの塗装色 デイトナグリーン(70%) +ホワイト(30%)
--	--

	腰V字、足裏などの塗装色 イエロー(80%) + オレンジ(15%) + ニュートラルグレー(5%)
--	--



●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめてできません。※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

## FIGURE 連邦軍パイロット

	ノーマルスーツの塗装色 グレー(60%) + ホワイト(30%) +コバルトブルー(10%) + ブラック(少量)
	ノーマルスーツブーツの塗装色 ホワイト(90%) + ニュートラルグレー(10%)
	ノーマルスーツ 胸内側、ヘルメット グレー部の塗装色 グレー(70%) + ブラック(30%)
	ヘルメット バイザー部の塗装色 ペールグリーン(50%) +エメラルドグリーン(50%)



## ワンポイントステップ ~One point step~

### スミ入れてみよう!

ガンダムマーカー/スミ入れ用(別売り)などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れるだけで見違えるような仕上がりになります。



[before]



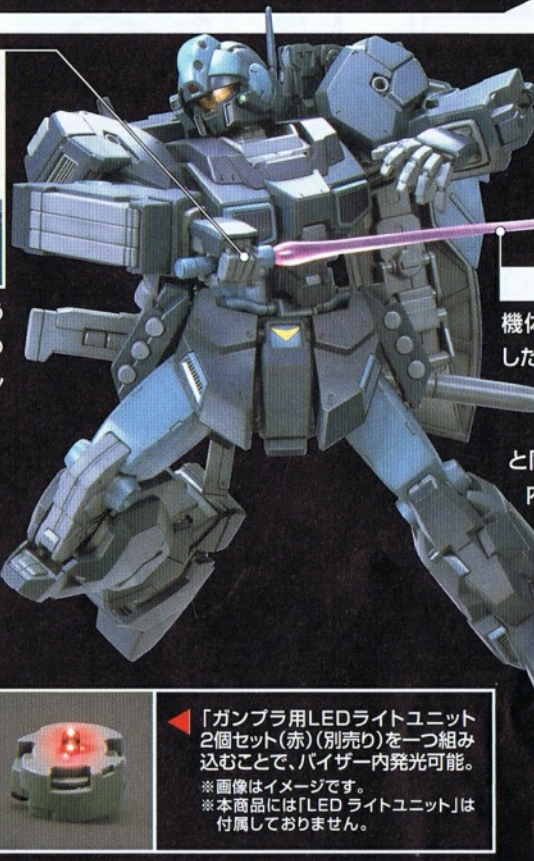
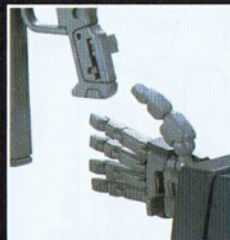
[after]



## MECHANISM

## MANIPULATOR

技術の革新は強さばかりではなく、柔らかさももたらせる。人の手を模した《ジェスタ》のマニピュレーターは、基本構造こそ旧来のユニットと大きく変わりようがないものの、それらを構成する最新の内装部品が生み出す駆動部の繊細さは、もはや比べものにならない。耐久力はいうまでもなく、敵機とのマニピュレーター単体での打突戦、いわゆる殴り合いを経てもなお機能性を損なうことのないレベルまで達した。



## BEAM SABER

機体左前腕部のサーベルラックに収納した、スタンダードな白兵戦用装備。取り出す際はラックを前方に高速展開する。ユニット外形こそ《ジェガン》と同様の規格品が採用されているが、内蔵のビームエミッターが生み出すビーム刃の最大出力は遥かに向上しており、標準的なモビルスーツとの戦闘で打ち負けることはない。なお、右前腕部はビーム・ライフル用の予備マガジンをマウントしている。

**HEAD** 文字通り《ジェスタ》の顔となるヘッド・ユニットは《ジェガン》と同様のバルカン・ボッド・システムを採用する連邦量産型モビルスーツ然とした形状でありながら、ヘッドギアを想起させる大型のマルチセンサーとバイザー内部に備えたカメラユニットは現時点における最新技術が惜しげもなく投入されており、従うべき《ユニコーンガンダム》を狙う複数の敵機を瞬時に感知、捕捉しうる性能を示す。



「ガンブラ用LEDライトユニット2個セット(赤)(別売り)を一つ組み込むことで、バイザー内発光可能。  
※画像はイメージです。  
※本商品には「LEDライトユニット」は付属していません。

**SHIELD** 本機の専用シールドは、機体背面部のバックパックに着脱式のフレキシブルアームユニットを介して接続するという珍しい機構を持ち、通常時は背面に回り込むことによって、シールドレス時と等しく腕の可動領域を阻害しない防御行動を獲得した。側面部には《ジェガン》のシールドにも設定されている連装ミサイルランチャーと同等の補助内装兵器が組み込まれている。



**BEAM RIFLE** 速射性に優れた専用のビーム携行火器。加速/偏向装置を追加し、通常のものよりも伸長した銃身が特徴であり、グレナードユニットをはじめとした拡張装備を組み込む機構も有している。通常射撃モードの他に、ビーム・マシンガンのような連射モードへの切り替えも可能。この時代における連邦軍側の携行火器は容量の違いこそあれ、基本的にマガジンコネクターの規格統一が図られている。本機も例外ではなく、《ジェガン》や《リゼル》と共通規格のマガジンを使用している。

MG アニメ『機動戦士ガンダムUC』に登場する高性能MSをMGで検証せよ!!



RX-0

ユニコーンガンダム(別売り)

映像版の機体色、ディテールを表現しながら、ユニコーンモードとデストロイモードへの《変身》を完全再現。



RX-0

ユニコーンガンダム2号機バンシィ(別売り)

ユニコーン/デストロイモード双方の形態に加え、新武装アームド・アーマーBS&VNも再現した漆黒の金獅子。



MSN-003

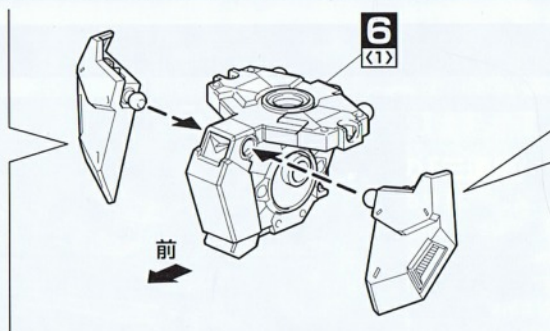
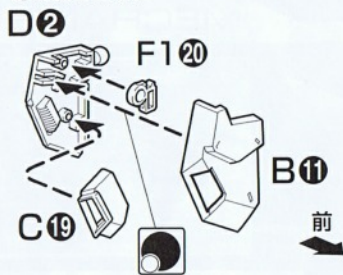
シナンジュ(別売り)

映像版のカライメージに合わせて関節色を変更。対ゼネラル・レビル戦で使ったロケット・バズーカが付属。

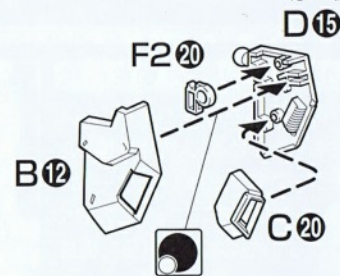


6  
(2)

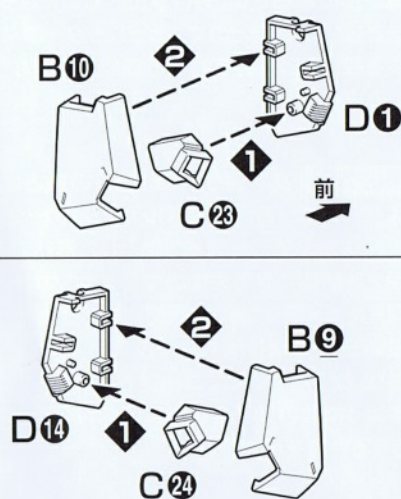
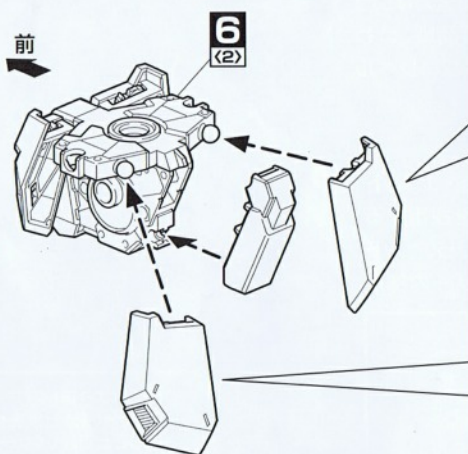
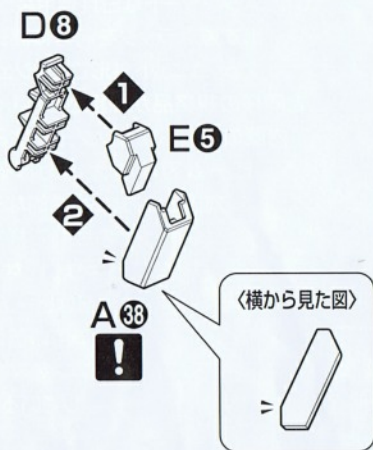
※きれいに  
切り取ります。



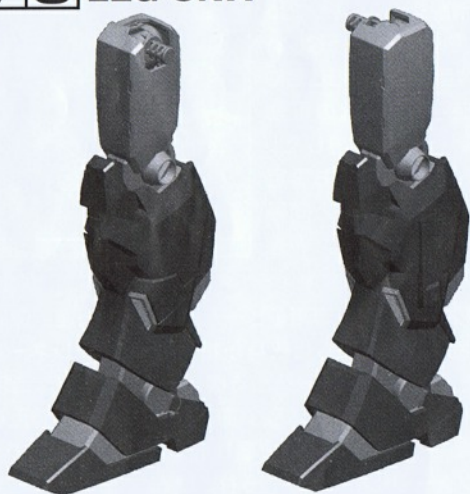
※きれいに  
切り取ります。



6  
(3)

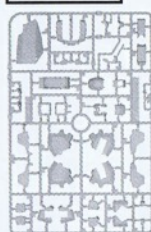


## 78 LEG UNIT

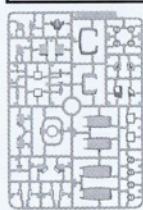


・組立7・8・9・10で使用するパーツ

A(イロブラ)



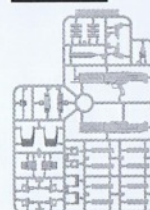
C(ブルーグレー)



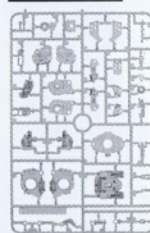
D(グレー)



E(グレー)



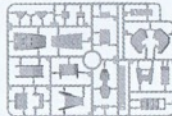
F1(グレー)



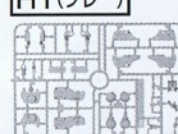
F2(グレー)



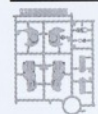
G(ダークブルー) (×2)



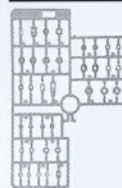
H1(グレー)



H2(グレー)



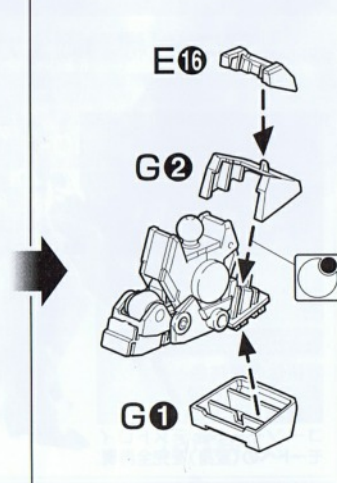
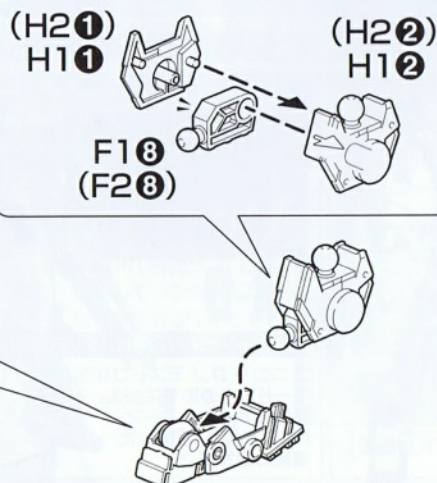
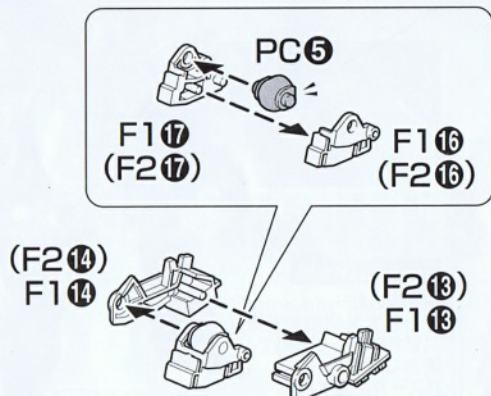
PC(グレー)



7  
(1)

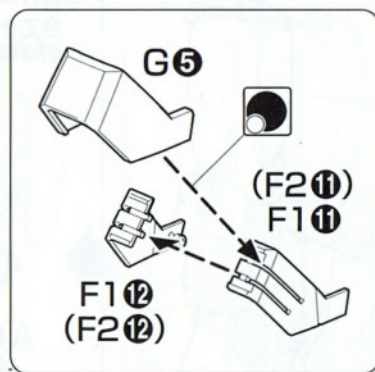
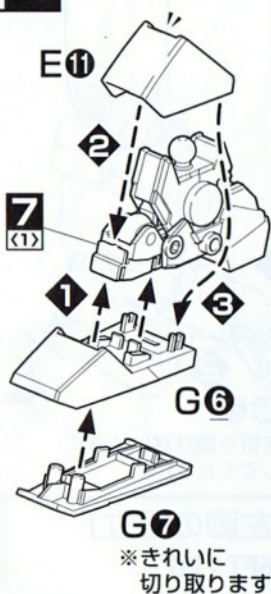
×2

【脚部の組立】  
LEG UNIT

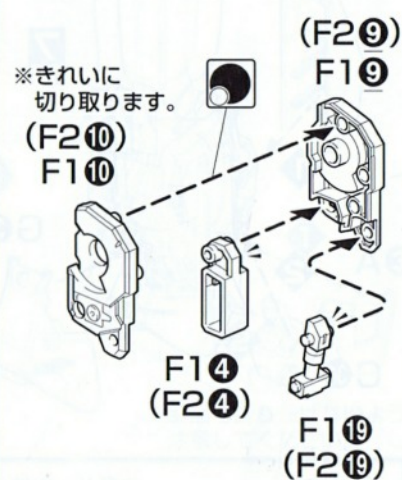




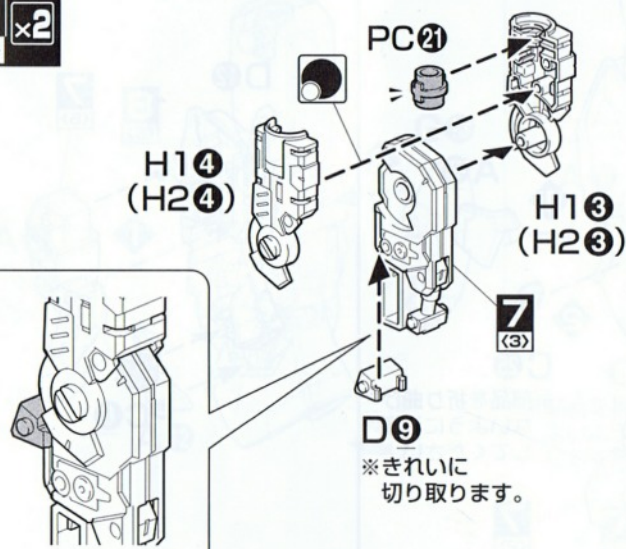
7  
(2) x2



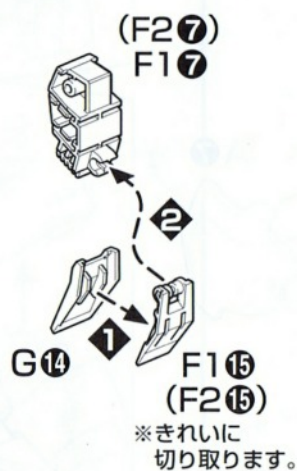
7  
(3) x2



7  
(4) x2

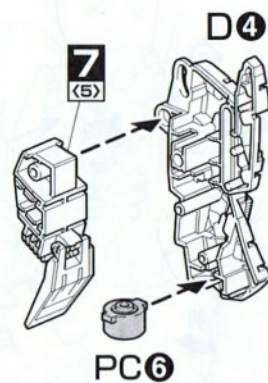


7  
(5) x2

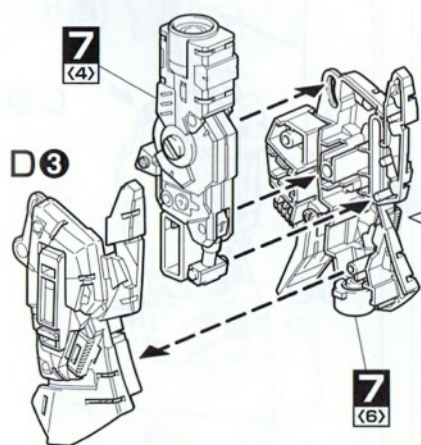
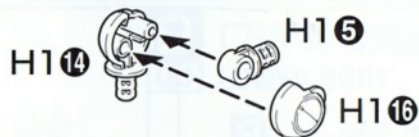


7  
(6)

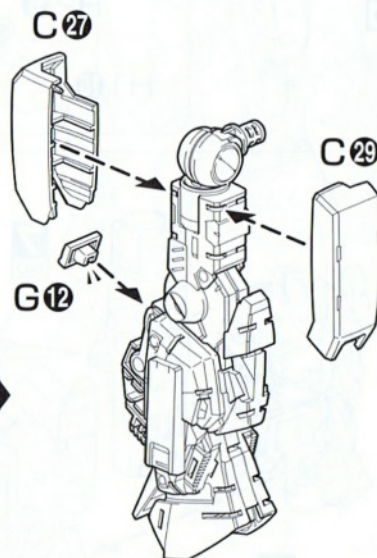
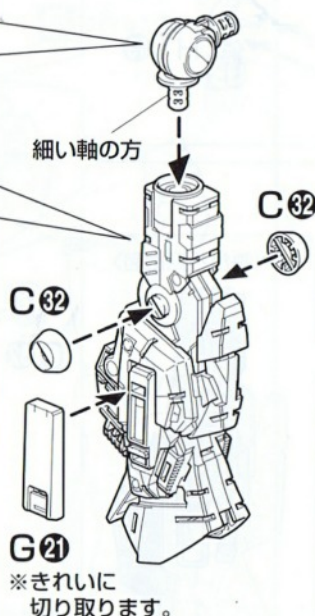
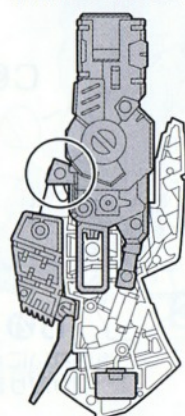
〔右脚の組立〕  
RIGHT LEG



7  
(7)

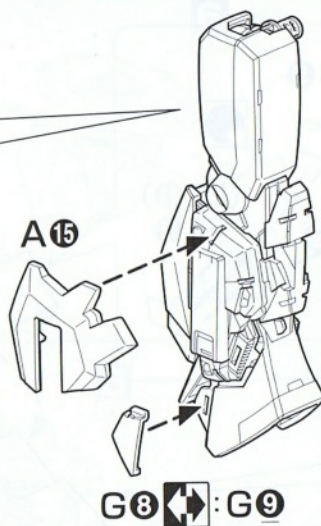
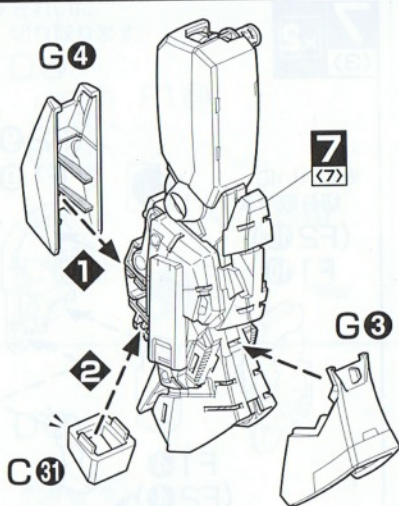


〈内側から見た図〉

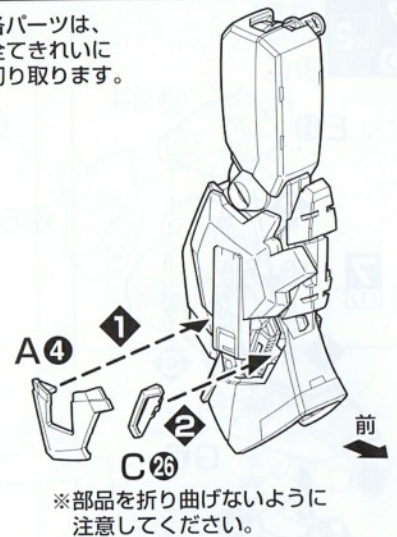




7  
(8)



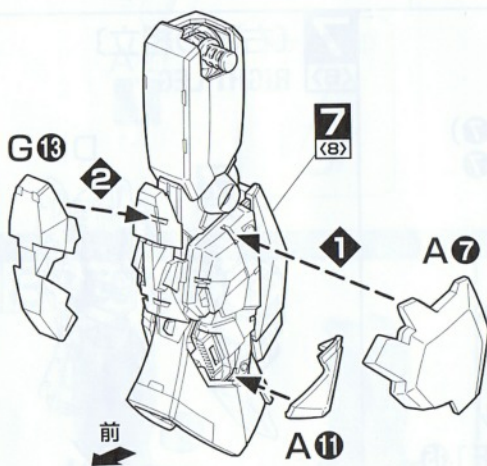
※各パーツは、  
全てきれいに  
切り取ります。



※部品を折り曲げないように  
注意してください。

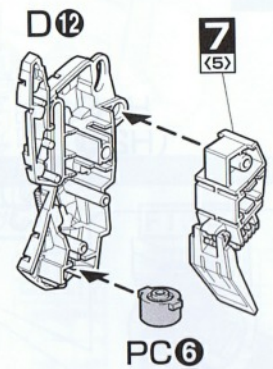
7  
(9)

※各パーツは、全てきれいに切り取ります。

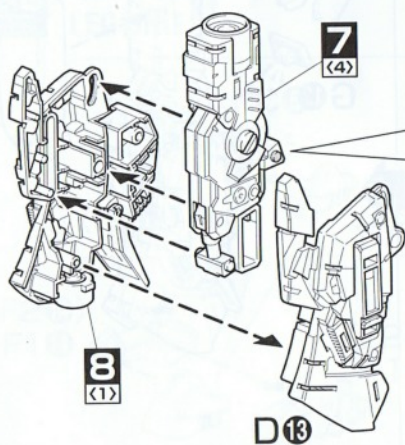
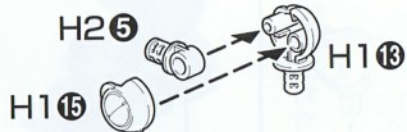


※部品を折り曲げ  
ないように注意  
してください。

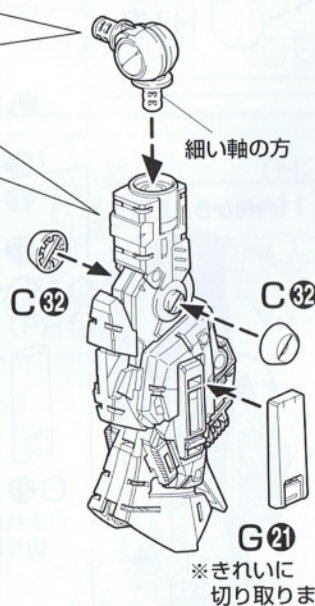
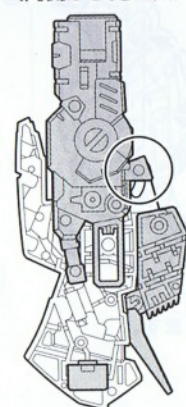
8 (左脚の組立)  
(1) LEFT LEG



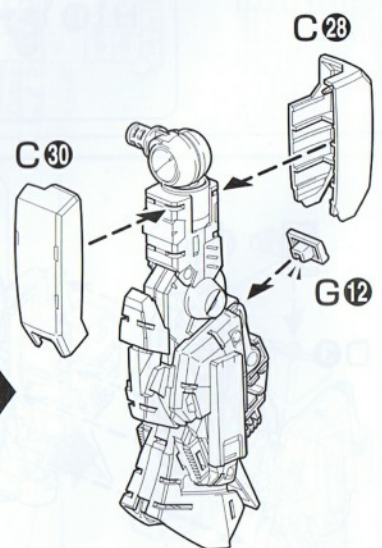
8  
(2)



〈内側から見た図〉



※きれいに  
切り取ります。

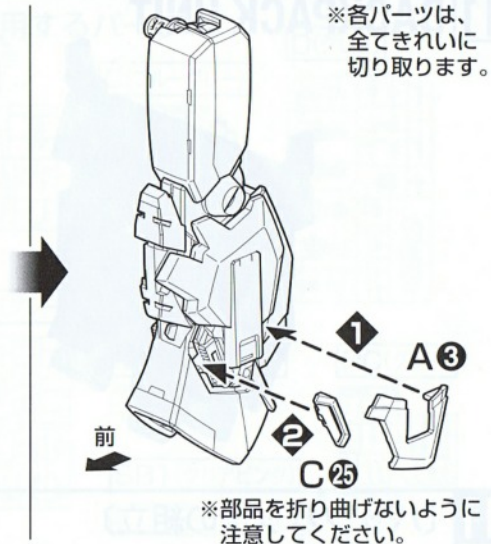
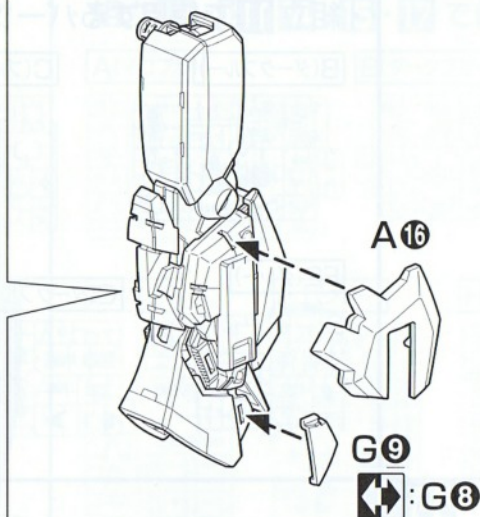
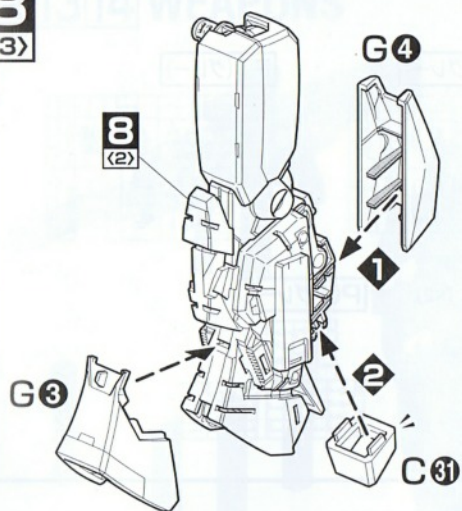


※組立図中の  
記号説明

反対側に取り  
付けるパーツ

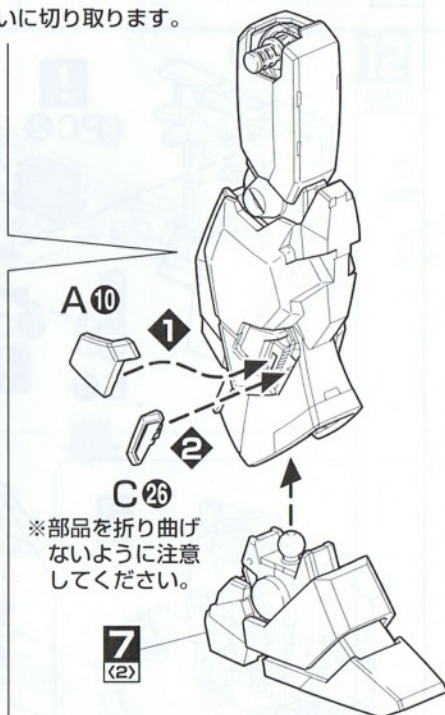
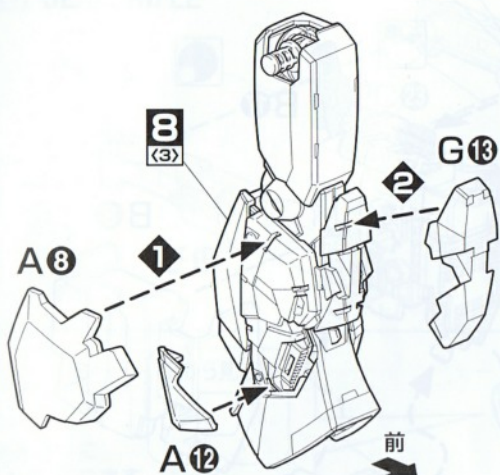


8  
(3)

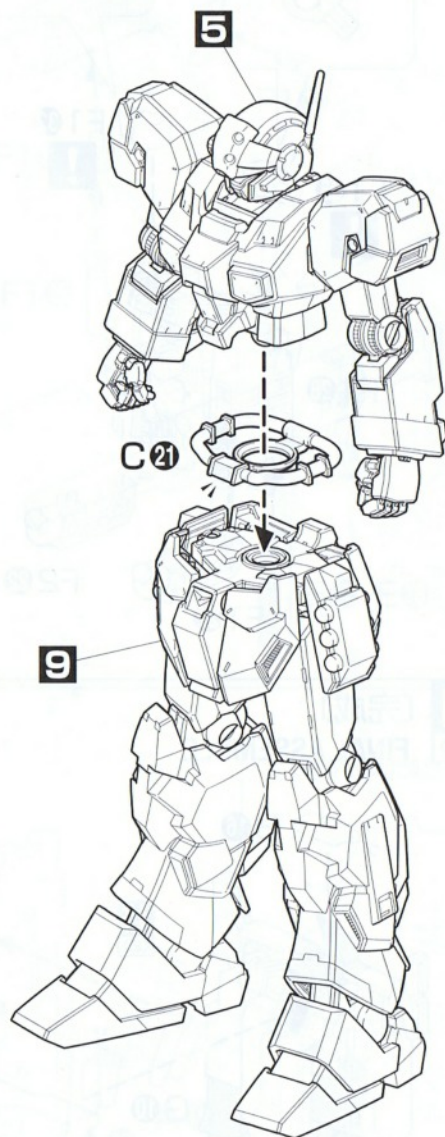


8  
(4)

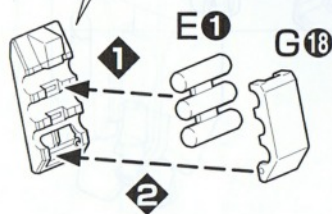
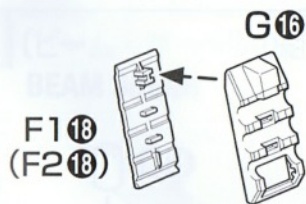
※各パーツは、全てきれいに切り取ります。



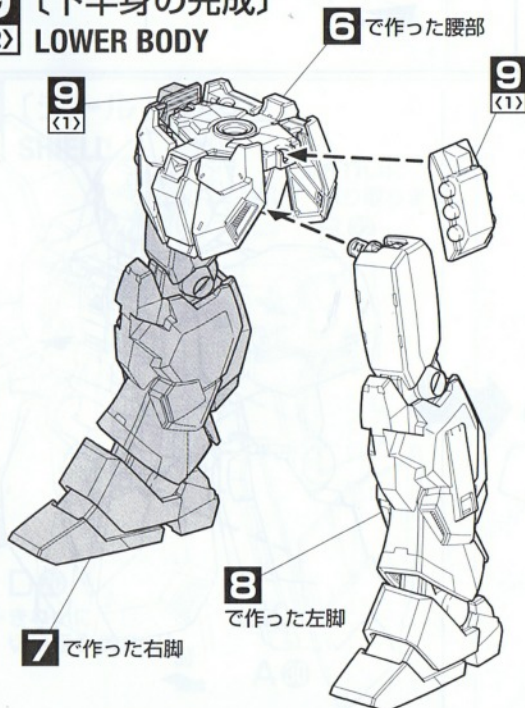
10



9  
(1) x2



9 (下半身の完成)  
(2) LOWER BODY



※組立図中の  
記号説明

反対側に取り  
付けるパーツ

x2 部品を数値の  
個数作る

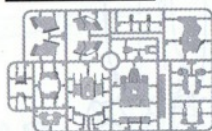


# 11 BACKPACK UNIT



・組立11で使用するパーツ

B(ダークブルー)



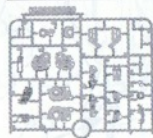
C(ブルーグレー)



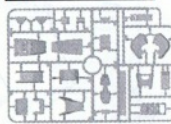
F1(グレー)



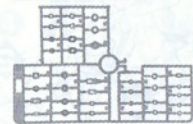
F2(グレー)



G(ダークブルー) (×2)

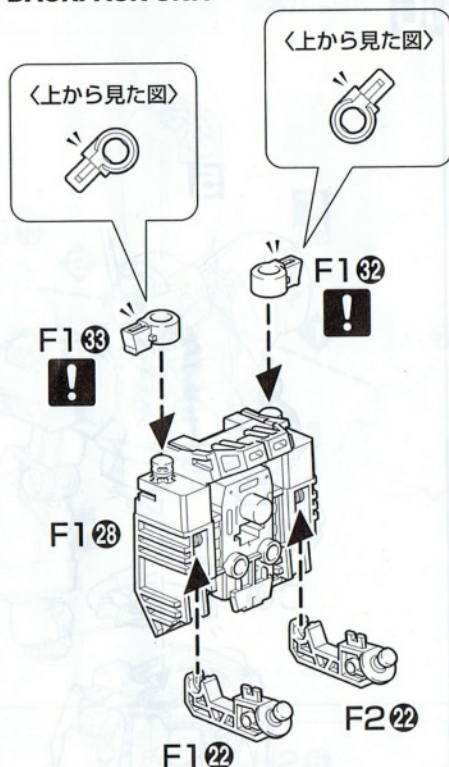


PC(グレー)



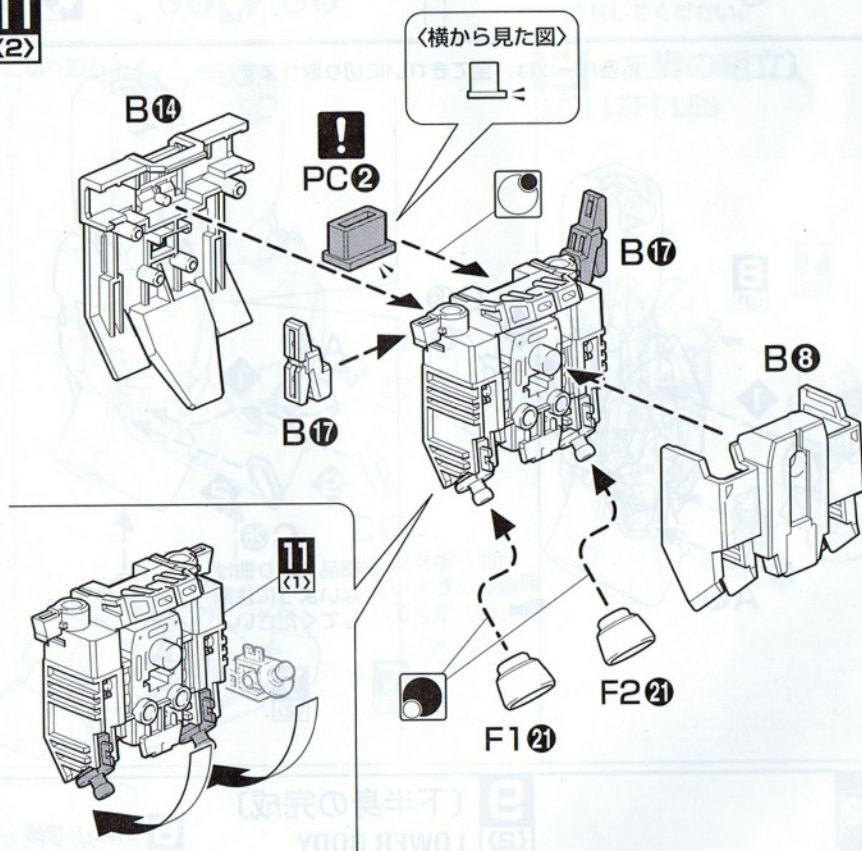
## 11 (バックパックの組立)

### <1> BACKPACK UNIT



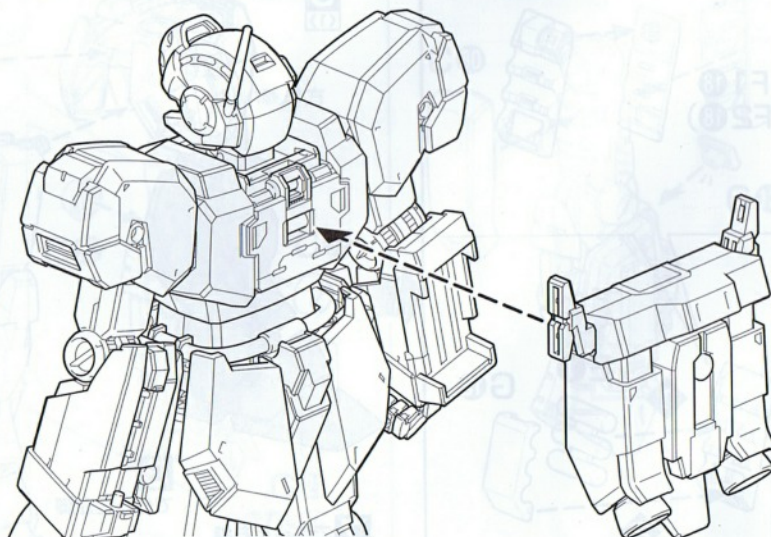
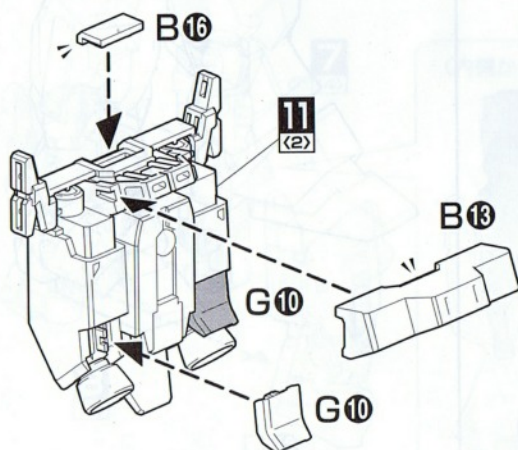
## 11

### <2>



## 11 (完成)

### <3> FINAL ASSEMBLY



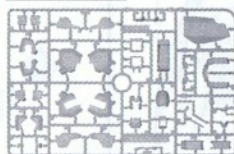
※C<10>は好きなところに飾ってください。



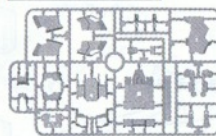
# 12 13 14 WEAPONS

・組立12・13・14・15・17で使用するパーツ

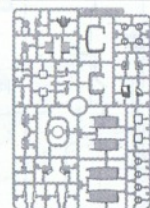
A(イロプラ)



B(ダークブルー)



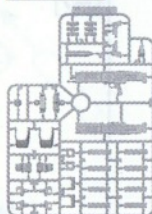
C(ブルーグレー)



D(グレー)



E(グレー)



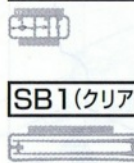
F1(グレー)



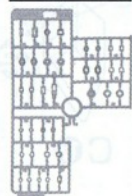
H1(グレー)



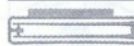
I2(クリアオレンジ)



PC(グレー)

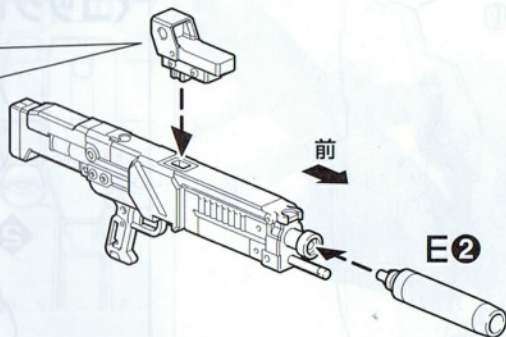
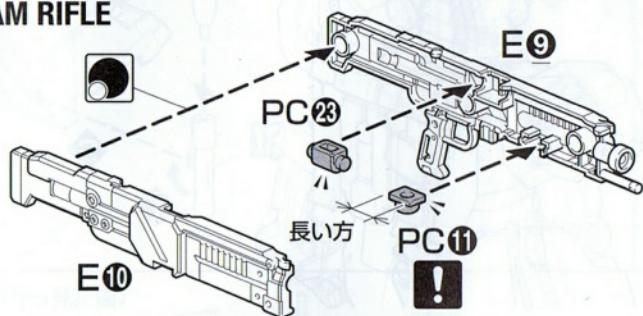


SB1(クリアピンク)



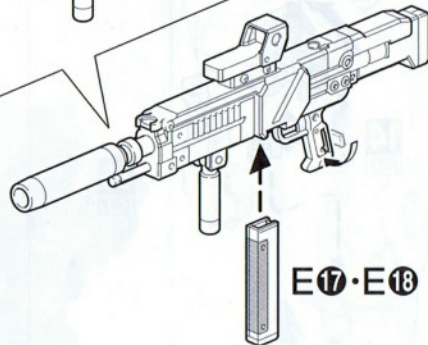
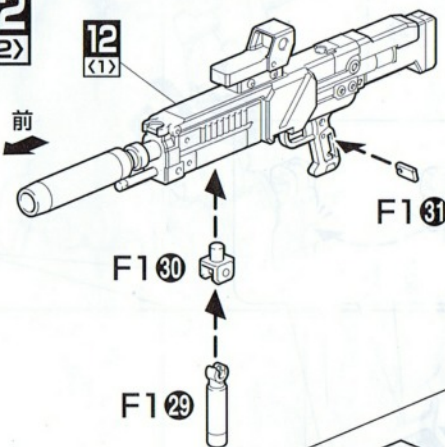
## 12 [ビーム・ライフルの組立]

### <1> BEAM RIFLE



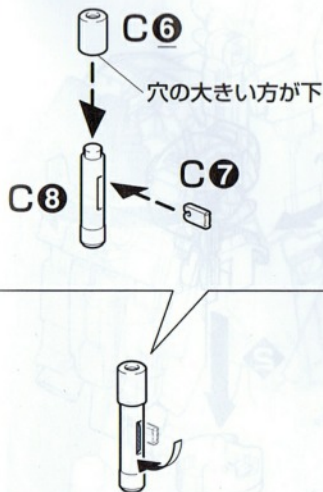
## 12

### <2>



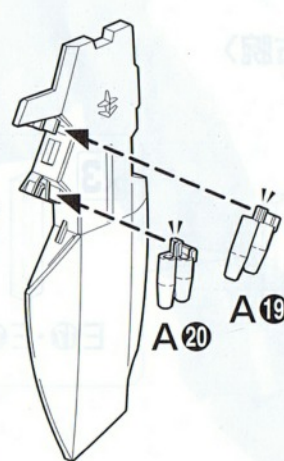
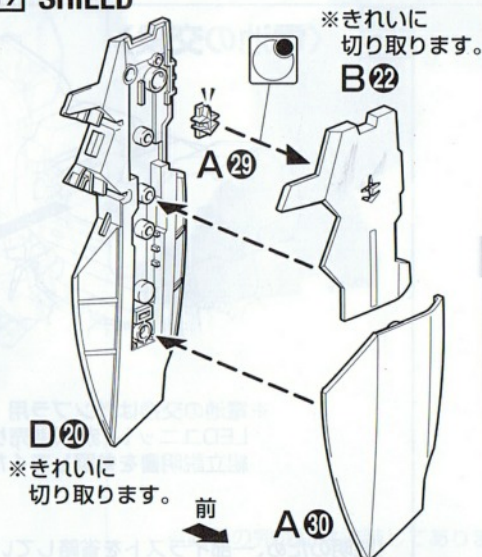
## 13 [ビーム・サーベルの組立]

### BEAM SABER

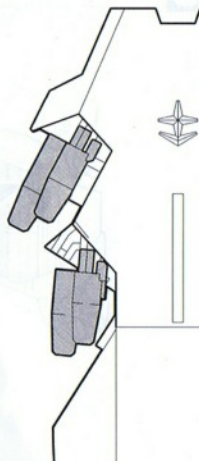


## 14 [シールドの組立]

### <1> SHIELD

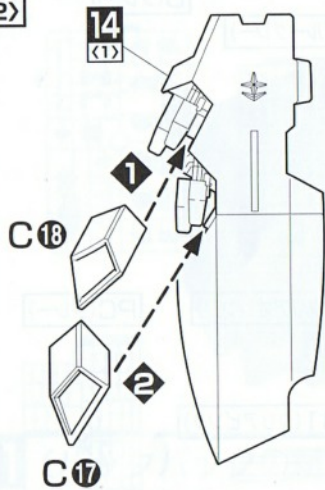


<前から見た図>

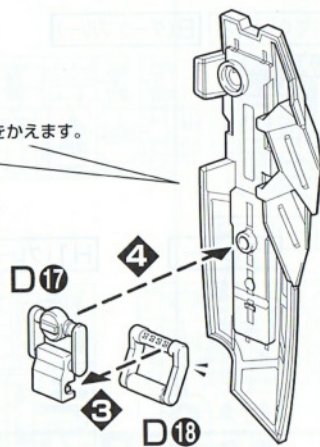




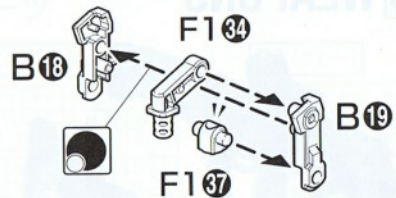
14  
(2)



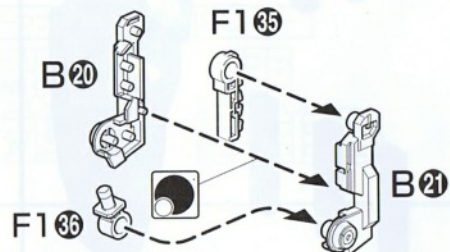
向きをかえます。



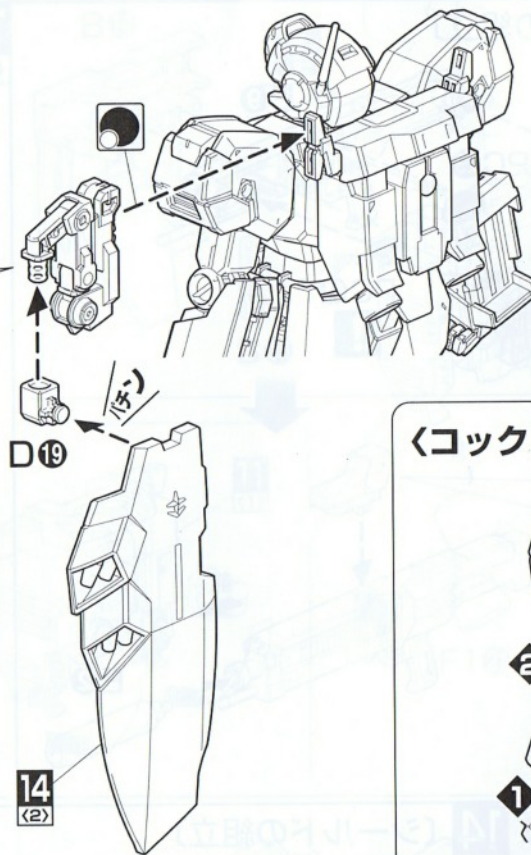
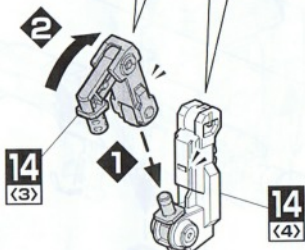
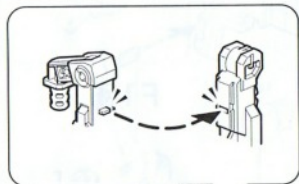
14  
(3)



14  
(4)



14  
(5)

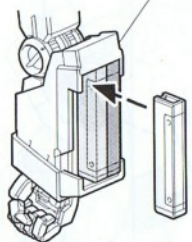


〈コックピットハッチの開き方〉



15

〈右腕〉

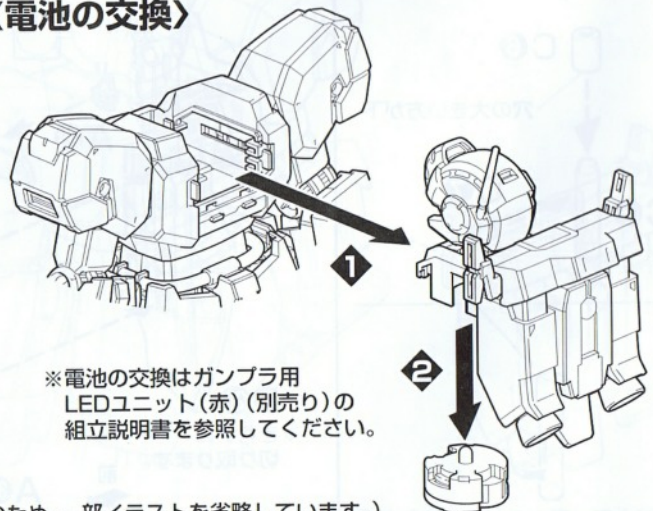


×3

E17・E18

16

〈電池の交換〉



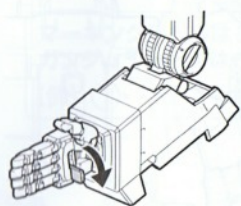
※電池の交換はガンブラ用  
LEDユニット(赤)(別売り)の  
組立説明書を参照してください。

(説明のため、一部イラストを省略しています。)

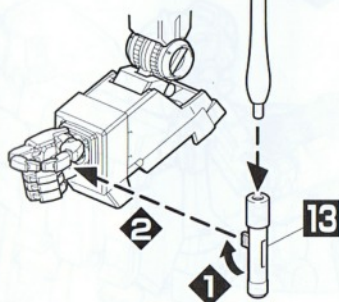


17  
(1)

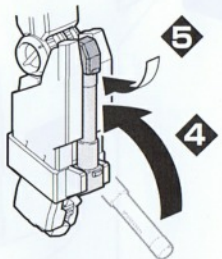
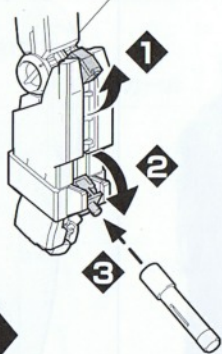
※ビーム・ライフル、ビーム・サーベルを手に持たせるときは、必ずこの作業を行ってください。



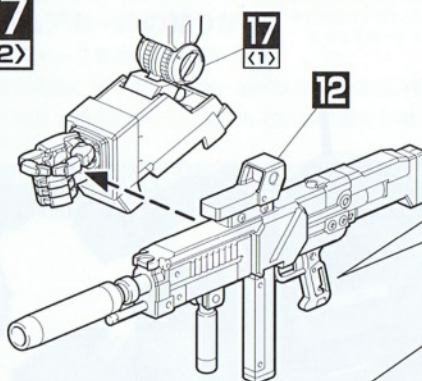
SB1 ①



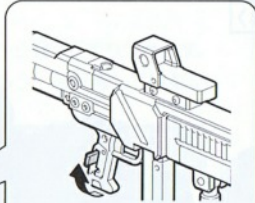
〈左腕〉



17  
(2)

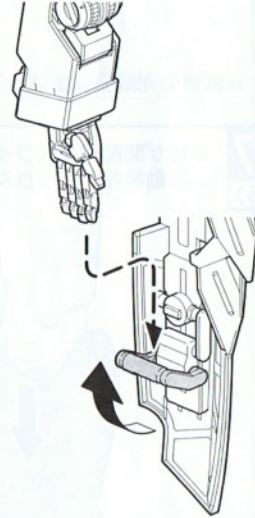
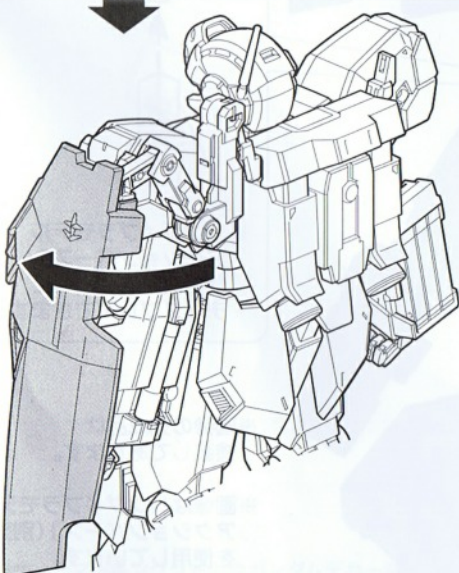
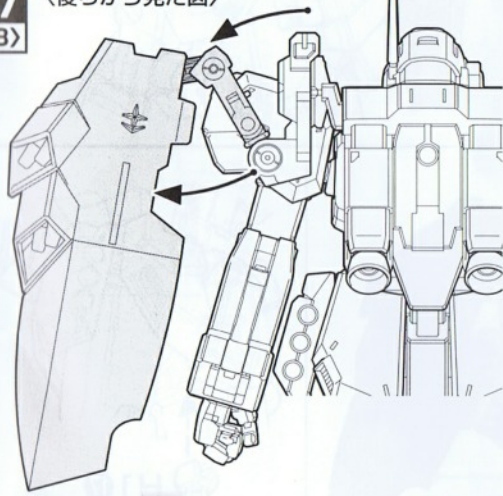


前



17  
(3)

〈後ろから見た図〉



※画像の完成品は塗装してあります。



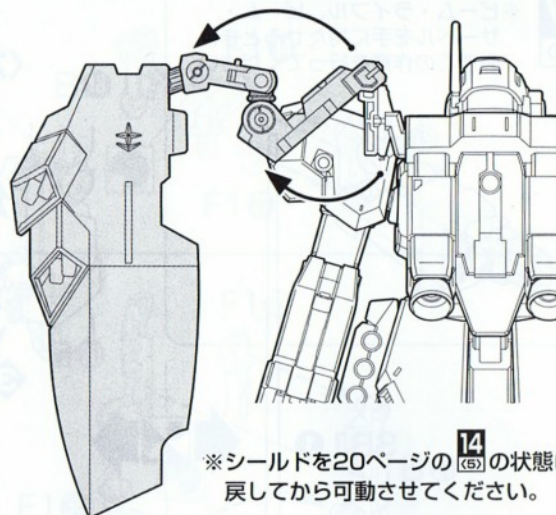
どちらかを選  
で取りつける



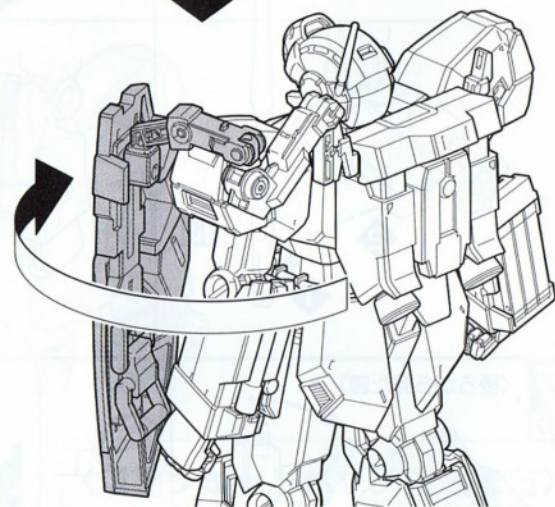
17  
(4)



※画像の完成品は塗装してあります。

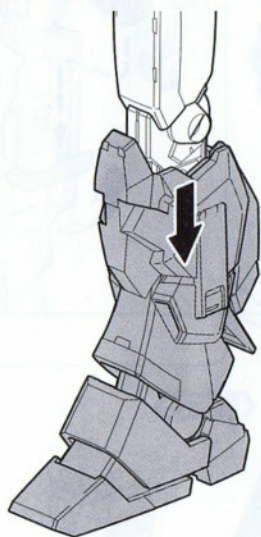


※シールドを20ページの14(5)の状態に戻してから可動させてください。



17  
(5)

※ヒザ関節部をスライドさせると、可動範囲が広がります。



※通常時



※脚の可動範囲が広がります。



(説明のため、一部イラストを省略しています。)



H1 17

※バンダイプラモデル  
アクションベース1  
(別売り)を使用して  
ディスプレイできます。

※画像の完成品は  
塗装してあります。

※画像はバンダイプラモデル  
アクションベース1(別売り)  
を使用しています。



# Seal

〈シール〉

下の図を見て、マーキングシールやガンダムデカールの貼る位置を確認してください。

マーキングシールは○に数字  
ガンダムデカールは◇に数字で表記してあります。

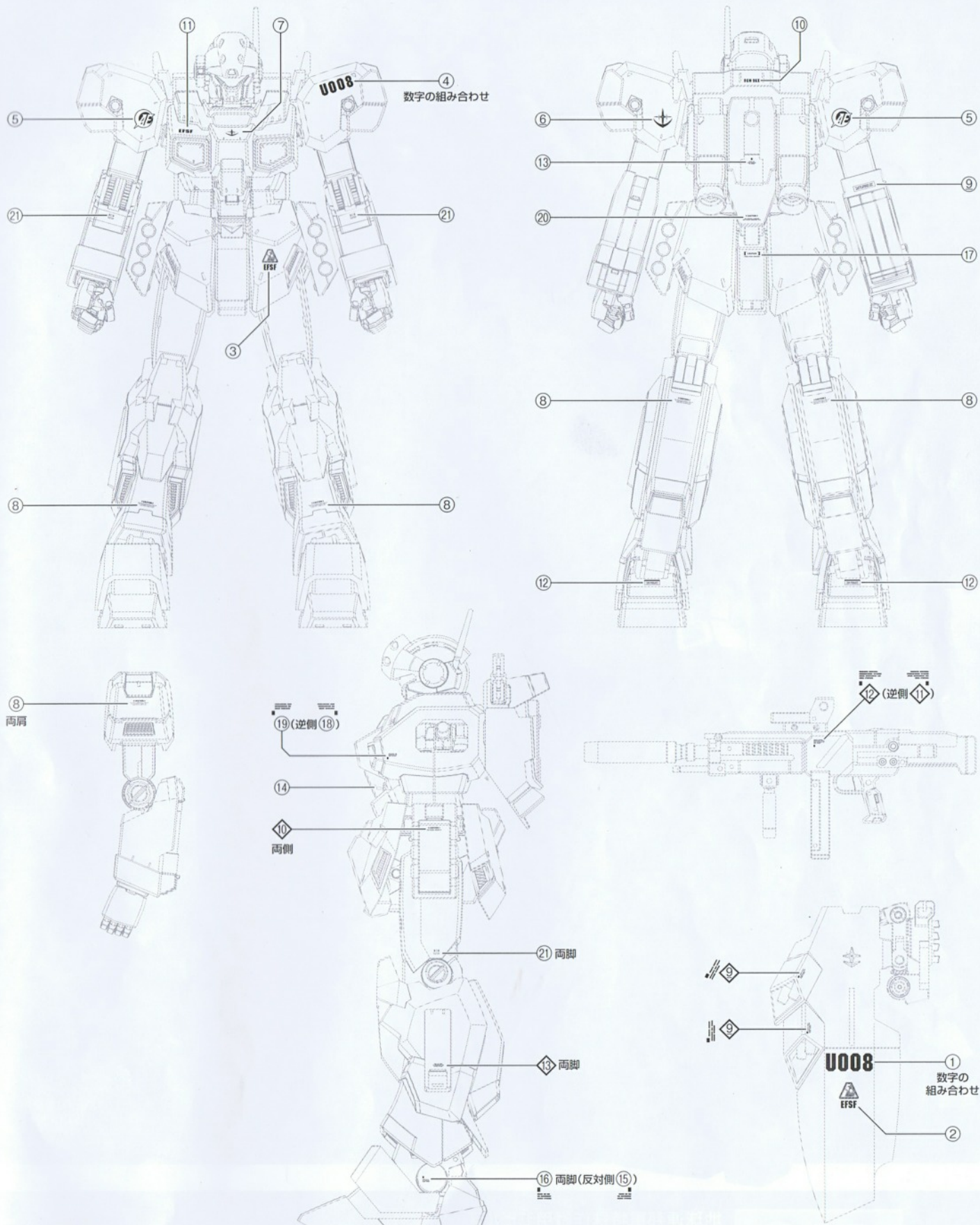
【例】①・・・マーキングシール ◇①・・・ガンダムデカール

## 【ガンダムデカールの貼りかた】

※P6のガンダムデカールの貼り方を参考に  
あせらずゆっくり貼ってください。

1. 転写するマークを大きめに切ります。
2. 転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。
3. シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすります。

このマーキングシール及びガンダムデカールはプラモデルオリジナルのもので  
貼り指示は一例ですのでイメージに合わせてお貼りください。



※余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所に貼ってください。



# RGM-96X JESTA



「バンダイプラモデル  
アクションベース1」  
(別売り)を使用  
しています。



地球連邦軍特殊作戦用モビルスーツ  
RGM-96X「ジェスタ」  
1/100スケール  
マスターグレードモデル

※……キャンペーンを実施する場合があります。応募する際に使用するのとおいてください。

## RGM-96X JESTA

※コピー不可  
MG  
ジェスタ

バンダイ  
BANDAI